

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 鎌田 真隆 (内線 7461)
室長補佐 伊差川雅彦 (内線 7475)
担当係 月報調整係 (内線 7476)
(代表電話) 03-5253-1111
(直通電話) 03-3595-2813

令和4年(2022) 人口動態統計月報年計(概数)の概況

目次

	頁
調査の概要	1
結果の概要	
1 結果の要約	2
2 出生	
(1) 出生数	4
(2) 合計特殊出生率	6
3 死亡	
(1) 死亡数・死亡率	8
(2) 死因	10
4 婚姻	14
5 離婚	16
統計表	
第1表 人口動態総覧の年次推移	20
第2表 人口動態総覧(率)の年次推移	24
第3表 出生数の年次推移, 母の年齢(5歳階級)別	28
第4表 出生数の年次推移, 出生順位別	28
第5表 死亡率(人口10万対)の年次推移, 性・年齢(5歳階級)別	29
第6表 死亡数・死亡率(人口10万対), 死因簡単分類別	32
第7表 死亡数・死亡率(人口10万対), 性・年齢(5歳階級)・死因順位別	36
第8表 人口動態総覧, 都道府県(特別区-指定都市再掲)別	42
第9表 人口動態総覧(率), 都道府県(特別区-指定都市再掲)別	44
第10表 主な死因(死因順位第10位まで)の死亡数・死亡率(人口10万対), 都道府県(特別区-指定都市再掲)別	46
参 考	
1 合計特殊出生率について	49
2 人口動態総覧(率)の国際比較	51
3 諸率の算出に用いた人口	51

調査の概要

- 1 調査の目的 人口動態調査は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況では昨年1年間に日本において発生した日本人の事象を客体とした。
- 3 調査の期間 令和4年1月1日～令和4年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統

市区町村	保健所	都道府県
	↓	
	保健所を 設置する市	・特別区
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、労使関係担当）で行った。

※人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

<利用上の注意>

- 1 公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

<p>人口動態統計速報 数値：調査票を作成した数</p> <p>集計客体：日本における日本人及び 外国人、並びに外国における 日本人 (いずれも前年以前発生のもの を含む)</p> <p>公表：毎月 (調査月の約2か月後)</p>	<p>人口動態統計月報 数値：概数</p> <p>集計客体：日本における日本人 (前年以前発生ものを除く)</p> <p>公表：毎月 (調査月の約5か月後)</p> <p>※：毎年(年間合計) (調査年の翌年6月上旬)</p>	<p>人口動態統計年報 数値：確定数 (概数に修正を加えたもの)</p> <p>集計客体：日本における日本人 (日本における外国人、 外国における日本人及び 前年以前発生ものは別掲)</p> <p>公表：毎年 (調査年の翌年9月)</p>
---	---	---

※本概況は中央の破線の部分である。

- 2 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小(0.05、0.00005未満)の場合	0.0、0.0000
減少数(率)の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

- 3 用語の説明

- 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
- 乳児死亡：生後1年未満の死亡
- 新生児死亡：生後4週未満の死亡
- 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
- 死産：妊娠満12週以後の死児の出産
- 周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの
- 合計特殊出生率：その年次の15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性がその年次(期間合計特殊出生率)の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子ども数に相当する。(実際に1人の女性が一生の間に生む子ども数はコーホート合計特殊出生率である。)

- 4 本概況で使用した数値は、令和3年以前は確定数である。
- 5 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。
- 6 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。
- 7 諸率の算出に用いた人口は、51～53頁を参照。

結果の概要

1 結果の要約

(1) 出生数は減少

出生数は77万747人で、前年の81万1622人より4万875人減少し、出生率（人口千対）は6.3で、前年の6.6より低下している。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、45歳以上で前年より増加し、他の各階級では減少している。

また、合計特殊出生率は1.26で、前年の1.30より低下している。

(2) 死亡数は増加

死亡数は156万8961人で、前年の143万9856人より12万9105人増加し、死亡率（人口千対）は12.9で、前年の11.7より上昇している。

死因別にみると、死因順位の第1位は悪性新生物＜腫瘍＞（全死亡者に占める割合は24.6%）、第2位は心疾患（高血圧性を除く）（同14.8%）、第3位は老衰（同11.4%）となっている。

(3) 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△79万8214人で、前年の△62万8234人より16万9980人減少し、自然増減率（人口千対）は△6.5で、前年の△5.1より低下し、数・率ともに16年連続で減少かつ低下している。

自然増減数は、全ての都道府県で減少している。

(4) 死産数は減少

死産数は1万5178胎で、前年の1万6277胎より1099胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は19.3で、前年の19.7より低下している。死産率のうち、自然死産率は9.4で前年の9.8より低下し、人工死産率は9.9で、前年と同率となっている。

(5) 婚姻件数は増加

婚姻件数は50万4878組で、前年の50万1138組より3740組増加し、婚姻率（人口千対）は4.1で、前年と同率となっている。

平均初婚年齢は夫31.1歳で前年の31.0歳より上昇しており、妻は29.7歳で前年の29.5歳より上昇している。

(6) 離婚件数は減少

離婚件数は17万9096組で、前年の18万4384組より5288組減少し、離婚率（人口千対）は1.47で、前年の1.50より低下している。

表1 人口動態総覧

	実 数 (人、胎、組)				率 ¹⁾		平均発生間隔	
	令和4年 (2022) 概数	令和3年 (2021) 確定数	対前年増減		令和4年 (2022) 概数	令和3年 (2021) 確定数	令和4年 (2022) 概数	令和3年 (2021) 確定数
			増減数	増減率(%)				
出生	770 747	811 622	△ 40 875	△ 5.0	6.3	6.6	41s	39s
死亡	1 568 961	1 439 856	129 105	9.0	12.9	11.7	20s	22s
乳児死亡	1 356	1 399	△ 43	△ 3.1	1.8	1.7	6h 27m 37s	6h 15m 42s
新生児死亡	609	658	△ 49	△ 7.4	0.8	0.8	14h 23m 3s	13h 18m 47s
自然増減	△ 798 214	△ 628 234	△ 169 980	…	△ 6.5	△ 5.1	…	…
死産	15 178	16 277	△ 1 099	△ 6.8	19.3	19.7	34m 38s	32m 17s
自然死産	7 390	8 082	△ 692	△ 8.6	9.4	9.8	1h 11m 7s	1h 5m 2s
人工死産	7 788	8 195	△ 407	△ 5.0	9.9	9.9	1h 7m 29s	1h 4m 8s
周産期死亡	2 527	2 741	△ 214	△ 7.8	3.3	3.4	3h 28m 0s	3h 11m 45s
妊娠満22週以後の死産	2 061	2 235	△ 174	△ 7.8	2.7	2.7	4h 15m 1s	3h 55m 10s
早期新生児死亡	466	506	△ 40	△ 7.9	0.6	0.6	18h 47m 54s	17h 18m 44s
婚姻	504 878	501 138	3 740	0.7	4.1	4.1	1m 2s	1m 3s
離婚	179 096	184 384	△ 5 288	△ 2.9	1.47	1.50	2m 56s	2m 51s

	令和4年 (2022) 概数	令和3年 (2021) 確定数
合計特殊出生率	1.26	1.30

注：1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。

2 出生

(1) 出生数

令和4年の出生数は77万747人で、前年の81万1622人より4万4175人減少し、出生率(人口千対)は6.3で、前年の6.6より低下している(表1)。

出生数の年次推移をみると、昭和24年の269万6638人をピークに、昭和50年以降は減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続いており、平成27年は5年ぶりに増加したが、平成28年から再び減少している(図1)。

母の年齢(5歳階級)別では、45歳以上で前年より増加し、他の各階級では減少している。出生順位別では、全ての出生順位で前年より減少している。(表2)

第1子出生時の母の平均年齢は平成27年から横ばいとなっていたが、令和4年は6年ぶりに上昇した令和3年と同じ30.9歳となっている(表3)。

図1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

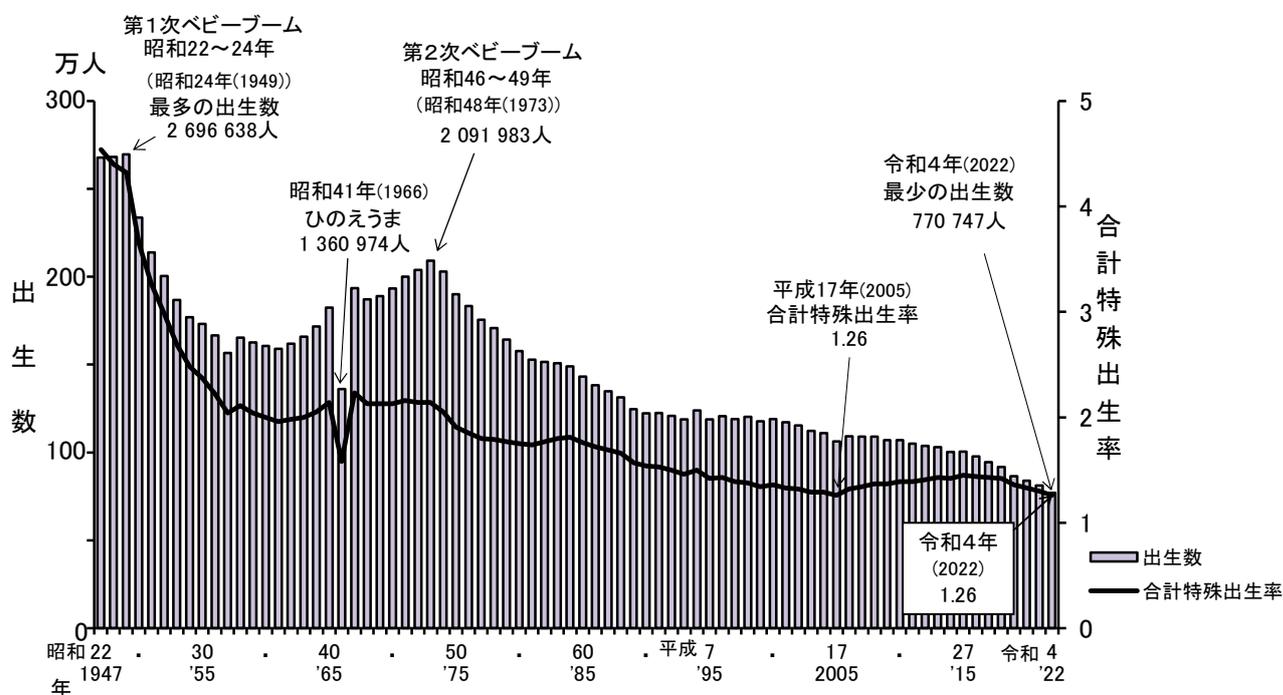


表2 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数の年次推移

母の年齢	出生数（人）				対前年増減（人）		
	令和元年 （2019）	令和2年 （'20）	令和3年 （'21）	令和4年 （'22）	2年-元年 （'20-'19）	3年-2年 （'21-'20）	4年-3年 （'22-'21）
総数	865 239	840 835	811 622	770 747	△ 24 404	△ 29 213	△ 40 875
19歳以下	7 782	6 948	5 542	4 557	△ 834	△ 1 406	△ 985
20～24	72 092	66 751	59 896	52 850	△ 5 341	△ 6 855	△ 7 046
25～29	220 933	217 804	210 433	202 502	△ 3 129	△ 7 371	△ 7 931
30～34	312 582	303 436	292 439	279 513	△ 9 146	△ 10 997	△ 12 926
35～39	201 010	196 321	193 177	183 325	△ 4 689	△ 3 144	△ 9 852
40～44	49 191	47 899	48 517	46 336	△ 1 292	618	△ 2 181
45歳以上	1 649	1 676	1 617	1 658	27	△ 59	41
第1子	400 952	392 538	372 434	355 523	△ 8 414	△ 20 104	△ 16 911
19歳以下	6 895	6 181	4 910	4 054	△ 714	△ 1 271	△ 856
20～24	48 516	45 433	39 968	35 620	△ 3 083	△ 5 465	△ 4 348
25～29	131 383	131 499	125 186	121 790	116	△ 6 313	△ 3 396
30～34	129 567	127 490	122 733	118 822	△ 2 077	△ 4 757	△ 3 911
35～39	66 213	64 437	62 506	58 869	△ 1 776	△ 1 931	△ 3 637
40～44	17 652	16 762	16 524	15 656	△ 890	△ 238	△ 868
45歳以上	726	736	606	706	10	△ 130	100
第2子	315 713	304 028	294 444	281 409	△ 11 685	△ 9 584	△ 13 035
19歳以下	832	728	597	463	△ 104	△ 131	△ 134
20～24	19 217	17 382	16 317	14 171	△ 1 835	△ 1 065	△ 2 146
25～29	67 014	64 850	63 424	60 784	△ 2 164	△ 1 426	△ 2 640
30～34	126 436	121 936	117 022	112 808	△ 4 500	△ 4 914	△ 4 214
35～39	82 489	79 939	77 678	74 651	△ 2 550	△ 2 261	△ 3 027
40～44	19 214	18 662	18 865	18 005	△ 552	203	△ 860
45歳以上	511	531	541	527	20	10	△ 14
第3子以上	148 574	144 269	144 744	133 815	△ 4 305	475	△ 10 929
19歳以下	55	39	35	40	△ 16	△ 4	5
20～24	4 359	3 936	3 611	3 059	△ 423	△ 325	△ 552
25～29	22 536	21 455	21 823	19 928	△ 1 081	368	△ 1 895
30～34	56 579	54 010	52 684	47 883	△ 2 569	△ 1 326	△ 4 801
35～39	52 308	51 945	52 993	49 805	△ 363	1 048	△ 3 188
40～44	12 325	12 475	13 128	12 675	150	653	△ 453
45歳以上	412	409	470	425	△ 3	61	△ 45

注：総数には母の年齢不詳を含む。

表3 第1子出生時の母の平均年齢の年次推移

	昭和50年 （1975）	60 （'85）	平成7年 （'95）	17 （2005）	27 （'15）	29 （'17）	30 （'18）	令和元年 （'19）	2 （'20）	3 （'21）	4 （'22）
平均年齢 （歳）	25.7	26.7	27.5	29.1	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7	30.9	30.9

(2) 合計特殊出生率

令和4年の合計特殊出生率は1.26で、前年の1.30より低下している(表1)。

年次推移をみると、平成18年から上昇傾向が続いていたが、平成26年に低下し、平成27年の再上昇の後、平成28年からは再び低下している(図1)。

合計特殊出生率の内訳を母の年齢(5歳階級)別にみると、最も出生率が高いのは、30～34歳となっている。出生順位別では、全ての順位で低下している。(表4-1、図2、表4-2)

都道府県別にみると、沖縄県(1.70)、宮崎県(1.63)、鳥取県(1.60)が高く、東京都(1.04)、宮城県(1.09)、北海道(1.12)が低くなっている(表5、図3)。

表4-1 母の年齢(5歳階級)別にみた合計特殊出生率(内訳)の年次推移

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	4 ('22)	対前年増減		
									2年-元年 ('20-'19)	3年-2年 ('21-'20)	4年-3年 ('22-'21)
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.26	1.45	1.36	1.33	1.30	1.26	△ 0.03	△ 0.03	△ 0.05
15～19 歳	0.0229	0.0185	0.0253	0.0206	0.0137	0.0123	0.0100	0.0085	△ 0.0014	△ 0.0023	△ 0.0015
20～24	0.3173	0.2022	0.1823	0.1475	0.1243	0.1148	0.1035	0.0921	△ 0.0095	△ 0.0114	△ 0.0114
25～29	0.8897	0.5880	0.4228	0.4215	0.3858	0.3744	0.3615	0.3483	△ 0.0114	△ 0.0129	△ 0.0132
30～34	0.4397	0.4677	0.4285	0.5173	0.4940	0.4877	0.4820	0.4706	△ 0.0062	△ 0.0058	△ 0.0114
35～39	0.0846	0.1311	0.1761	0.2864	0.2805	0.2777	0.2799	0.2722	△ 0.0028	0.0022	△ 0.0077
40～44	0.0094	0.0148	0.0242	0.0557	0.0609	0.0610	0.0641	0.0629	0.0001	0.0031	△ 0.0012
45～49	0.0003	0.0004	0.0008	0.0015	0.0017	0.0018	0.0018	0.0019	0.0001	0.0000	0.0001

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

表4-2 出生順位別にみた合計特殊出生率(内訳)の年次推移

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	4 ('22)	対前年増減		
									2年-元年 ('20-'19)	3年-2年 ('21-'20)	4年-3年 ('22-'21)
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.26	1.45	1.36	1.33	1.30	1.26	△ 0.03	△ 0.03	△ 0.05
第 1 子	0.7611	0.6607	0.6240	0.7090	0.6462	0.6345	0.6094	0.5894	△ 0.0117	△ 0.0250	△ 0.0200
第 2 子	0.6950	0.5209	0.4643	0.5154	0.4904	0.4757	0.4689	0.4558	△ 0.0147	△ 0.0068	△ 0.0132
第3子以上	0.3078	0.2410	0.1717	0.2260	0.2242	0.2196	0.2245	0.2114	△ 0.0046	0.0049	△ 0.0131

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

図2 母の年齢（5歳階級）別にみた合計特殊出生率（内訳）の年次推移

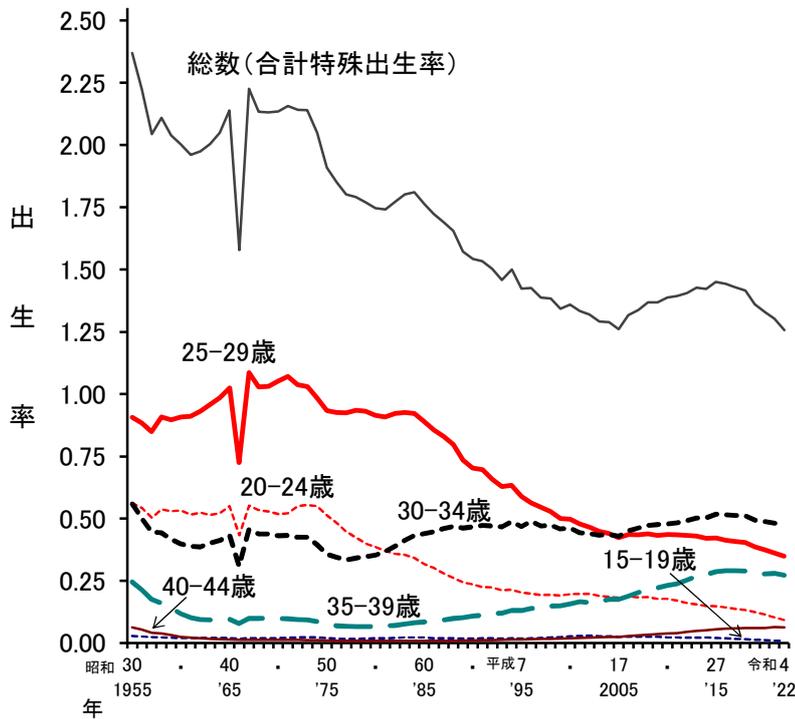


図3 都道府県別にみた合計特殊出生率（令和4年(2022)）

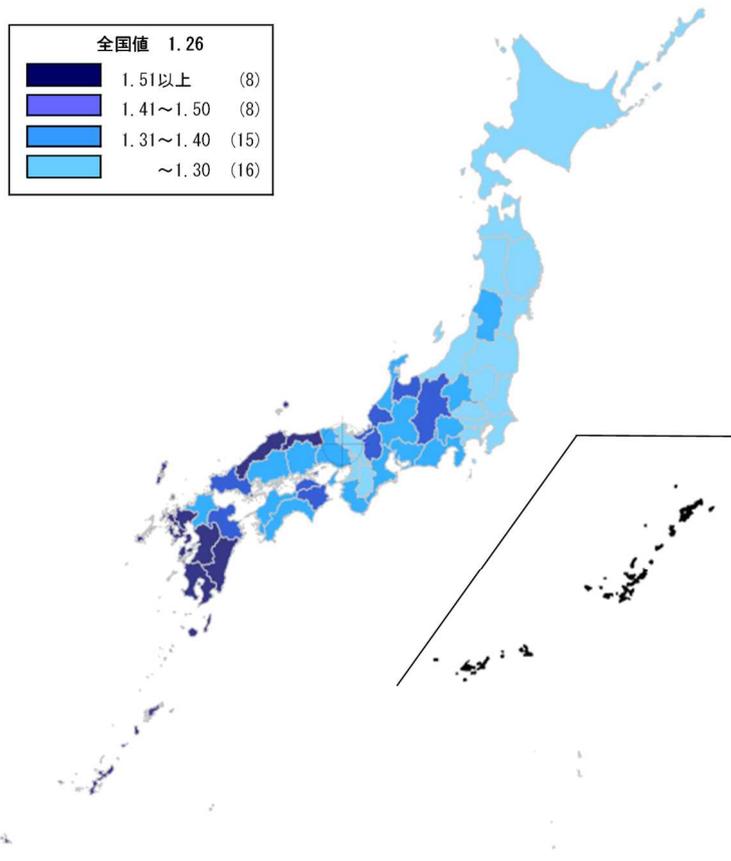


表5 都道府県別にみた合計特殊出生率

都道府県	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)
全 国	1.26	1.30
北 海 道	1.12	1.20
青 森 県	1.24	1.31
岩 手 県	1.21	1.30
宮 城 県	1.09	1.15
秋 田 県	1.18	1.22
山 形 県	1.32	1.32
福 島 県	1.27	1.36
茨 城 県	1.27	1.30
栃 木 県	1.24	1.31
群 馬 県	1.32	1.35
埼 玉 県	1.17	1.22
千 葉 県	1.18	1.21
東 京 都	1.04	1.08
神 奈 川 県	1.17	1.22
新 潟 県	1.27	1.32
富 石 県	1.46	1.42
山 川 内 県	1.38	1.38
福 井 県	1.50	1.57
山 梨 県	1.40	1.43
長 野 県	1.43	1.44
岐 阜 県	1.36	1.40
静 岡 県	1.33	1.36
愛 知 県	1.35	1.41
三 重 県	1.40	1.43
滋 賀 県	1.43	1.46
京 都 府	1.18	1.22
大 阪 府	1.22	1.27
兵 庫 県	1.31	1.36
奈 良 県	1.25	1.30
和 歌 山 県	1.39	1.43
鳥 取 県	1.60	1.51
島 根 県	1.57	1.62
岡 山 県	1.39	1.45
広 島 県	1.40	1.42
山 口 県	1.47	1.49
徳 島 県	1.42	1.44
香 川 県	1.45	1.51
愛 媛 県	1.39	1.40
高 知 県	1.36	1.45
福 岡 県	1.33	1.37
佐 賀 県	1.53	1.56
長 崎 県	1.57	1.60
熊 本 県	1.52	1.59
大 分 県	1.49	1.54
宮 崎 県	1.63	1.64
鹿 児 島 県	1.54	1.65
沖 縄 県	1.70	1.80

注：令和4年の分母に用いた人口は、全国では「人口推計（令和4年10月1日現在）」（総務省統計局）の各歳別日本人口、都道府県別では5歳階級別日本人口。

3 死亡

(1) 死亡数・死亡率

令和4年の死亡数は156万8961人で、前年の143万9856人より12万9105人増加している(表1)。

死亡数の年次推移をみると、昭和50年代後半から増加傾向となり、平成15年に100万人を超え、増加傾向が続いた。令和2年は11年ぶりに減少したが、再び増加に転じ令和4年は150万人台となっている。

75歳以上の高齢者の死亡数は、昭和50年代後半から増加しており、平成24年からは全死亡数の7割を超えている。(図4)

死亡率(人口10万対)を年齢(5歳階級)別にみると、0~4歳、15~19歳、30~54歳及び60歳以上の各階級で前年より上昇している(表6-1)。

死亡率性比(男の死亡率/女の死亡率×100)を年齢(5歳階級)別にみると、全ての階級で100以上となっており、55~79歳の各階級では、男の死亡率が女の死亡率の2倍以上となっている(表6-2)。

図4 死亡数及び死亡率(人口千対)の年次推移

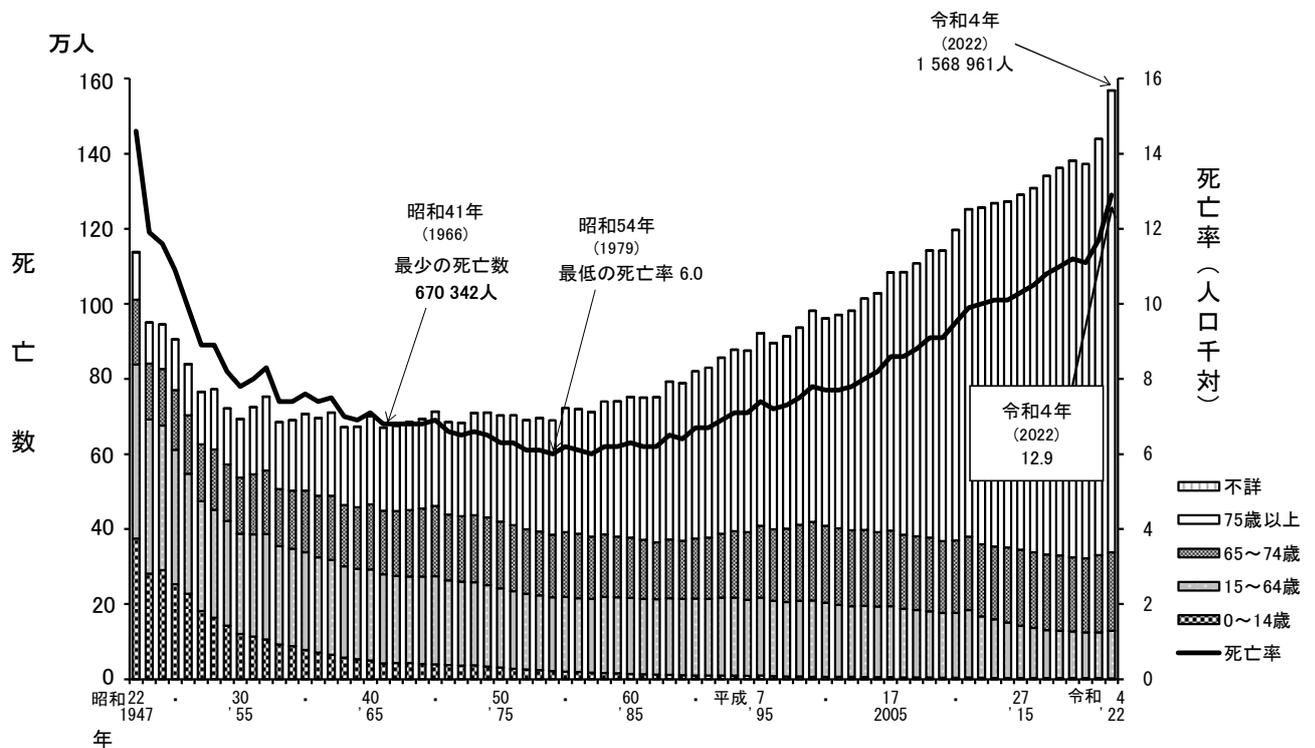


表6-1 年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

年齢階級	死亡数（人）			死亡率		
	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	対前年増減	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	対前年増減
総数	1 568 961	1 439 856	129 105	1 285.7	1 172.7	113.0
0～4歳	1 852	1 883	△ 31	44.5	43.7	0.8
5～9	311	330	△ 19	6.4	6.7	△ 0.3
10～14	422	441	△ 19	8.1	8.3	△ 0.2
15～19	1 265	1 204	61	23.3	21.9	1.4
20～24	2 145	2 183	△ 38	36.7	37.1	△ 0.4
25～29	2 256	2 322	△ 66	38.0	39.0	△ 1.0
30～34	2 819	2 863	△ 44	46.4	46.1	0.3
35～39	4 413	4 293	120	63.6	60.6	3.0
40～44	7 268	7 154	114	94.2	90.0	4.2
45～49	13 835	13 677	158	149.1	143.3	5.8
50～54	21 784	20 948	836	235.3	230.7	4.6
55～59	28 618	27 795	823	360.7	361.5	△ 0.8
60～64	41 946	40 094	1 852	570.9	549.3	21.6
65～69	68 674	69 526	△ 852	920.2	891.4	28.8
70～74	141 279	135 816	5 463	1 521.8	1 411.8	110.0
75～79	170 160	158 871	11 289	2 433.0	2 378.8	54.2
80～84	247 468	225 185	22 283	4 327.2	4 064.7	262.5
85～89	320 632	292 364	28 268	8 133.4	7 574.5	558.9
90～94	295 879	264 183	31 696	14 913.3	13 904.4	1 008.9
95～99	155 163	134 035	21 128	27 707.7	25 006.5	2 701.2
100歳以上	40 182	34 262	5 920	46 186.2	40 308.2	5 878.0

注：総数には年齢不詳を含む。

表6-2 性・年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）・死亡率性比（令和4年(2022)）

年齢階級	死亡数（人）		死亡率		死亡率性比 ¹⁾
	男	女	男	女	
総数 ²⁾	799 333	769 628	1 347.6	1 227.1	109.8
0～4歳	995	857	46.7	42.2	110.7
5～9	167	144	6.7	6.1	109.8
10～14	233	189	8.7	7.4	117.6
15～19	777	488	27.9	18.5	150.8
20～24	1 400	745	46.9	26.1	179.7
25～29	1 450	806	47.9	27.7	172.9
30～34	1 797	1 022	58.0	34.3	169.1
35～39	2 753	1 660	78.0	48.7	160.2
40～44	4 547	2 721	115.9	71.8	161.4
45～49	8 665	5 170	183.9	113.3	162.3
50～54	14 054	7 730	300.0	169.1	177.4
55～59	19 132	9 486	480.7	239.9	200.4
60～64	28 845	13 101	791.7	353.7	223.8
65～69	47 808	20 866	1 315.6	544.9	241.4
70～74	96 958	44 321	2 213.3	903.9	244.9
75～79	109 924	60 236	3 505.7	1 561.2	224.6
80～84	144 712	102 756	6 072.1	3 080.5	197.1
85～89	159 594	161 038	11 198.9	6 397.9	175.0
90～94	110 743	185 136	19 810.9	12 992.0	152.5
95～99	38 691	116 472	34 856.8	25 940.3	134.4
100歳以上	5 608	34 574	56 080.0	44 901.3	124.9

注：1) 死亡率性比＝男の死亡率／女の死亡率×100

2) 総数には年齢不詳を含む。

(2) 死因

① 死因順位

令和4年の死亡数を死因順位別にみると、第1位は悪性新生物＜腫瘍＞で38万5787人(死亡率(人口10万対)は316.1)、第2位は心疾患(高血圧性を除く)で23万2879人(同190.8)、第3位は老衰で17万9524人(同147.1)、第4位は脳血管疾患で10万7473人(同88.1)となっている(表7)。

主な死因別の死亡率の年次推移をみると、悪性新生物＜腫瘍＞は一貫して上昇しており、昭和56年以降死因順位第1位であり、令和4年の全死亡者に占める割合は24.6%となっている。

心疾患(高血圧性を除く)は、昭和60年に脳血管疾患にかわり第2位となり、令和4年は全死亡者に占める割合は14.8%となっている。

老衰は、昭和22年をピークに低下傾向が続いたが、平成13年以降上昇しており、平成30年に脳血管疾患にかわり第3位となり、令和4年は全死亡者に占める割合は11.4%となった。

脳血管疾患は、昭和45年をピークに低下傾向が続き、令和4年の全死亡者に占める割合は6.8%となっている。(図5、図6)

令和4年の死亡数を死因別にみると、肺炎は7万4002人で、新型コロナウイルス感染症は4万7635人となっている(表7)。

図5 主な死因の構成割合(令和4年(2022))

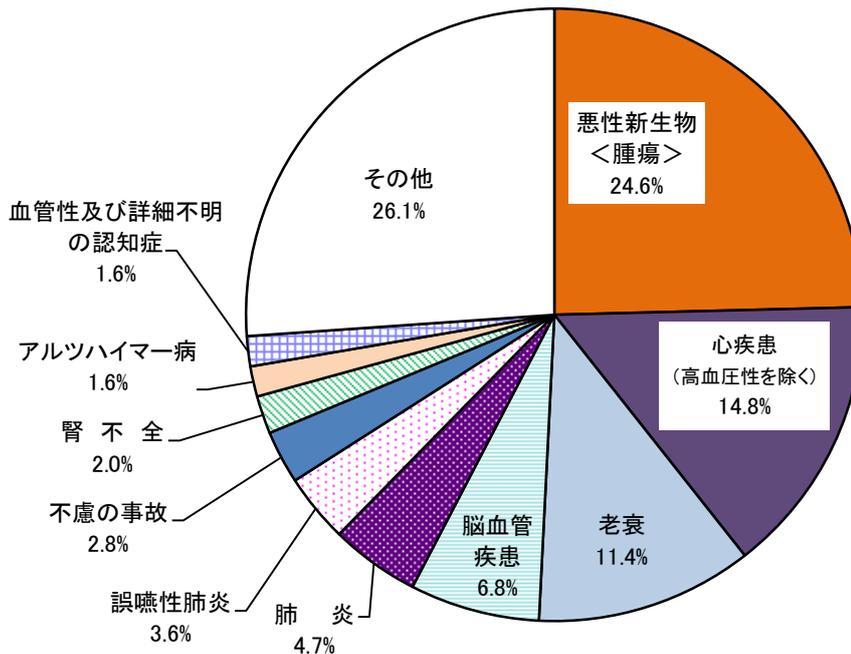
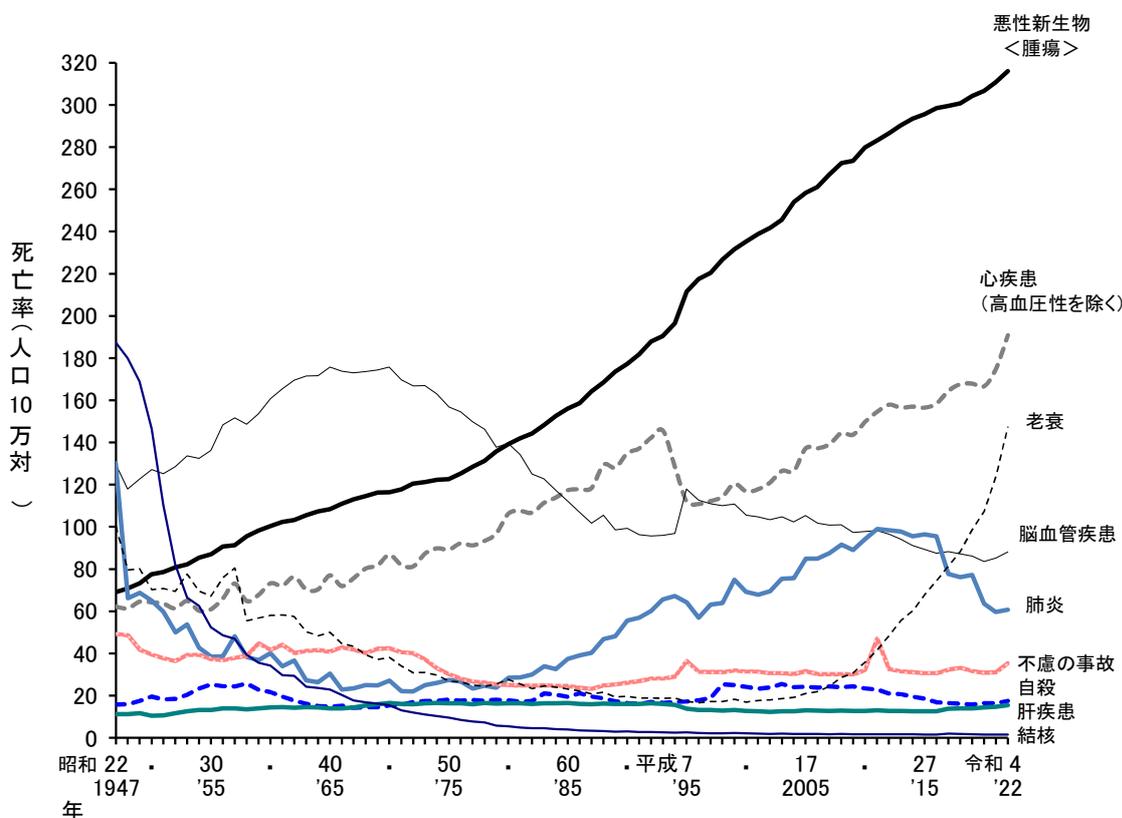


表7 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口10万対）

死 因	令和4年(2022)								令和3年(2021)			
	死因順位	総 数		死因順位	男		死因順位	女		死因順位	総 数	
		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率
全 死 因		1 568 961	1 285.7		799 333	1 347.6		769 628	1 227.1		1 439 856	1 172.7
悪性新生物（腫瘍）	(1)	385 787	316.1	(1)	223 285	376.4	(1)	162 502	259.1	(1)	381 505	310.7
心 疾 患 （高血圧性を除く）	(2)	232 879	190.8	(2)	112 948	190.4	(3)	119 931	191.2	(2)	214 710	174.9
老 衰	(3)	179 524	147.1	(4)	49 963	84.2	(2)	129 561	206.6	(3)	152 027	123.8
脳 血 管 疾 患	(4)	107 473	88.1	(3)	53 181	89.7	(4)	54 292	86.6	(4)	104 595	85.2
肺 炎	(5)	74 002	60.6	(5)	42 847	72.2	(5)	31 155	49.7	(5)	73 194	59.6
誤 嚥 性 肺 炎	(6)	56 068	45.9	(6)	33 459	56.4	(6)	22 609	36.0	(6)	49 488	40.3
不 慮 の 事 故	(7)	43 357	35.5	(7)	24 615	41.5	(7)	18 742	29.9	(7)	38 355	31.2
腎 不 全	(8)	30 740	25.2	(8)	16 187	27.3	(10)	14 553	23.2	(8)	28 688	23.4
アルツハイマー病	(9)	24 860	20.4	(16)	8 692	14.7	(8)	16 168	25.8	(9)	22 960	18.7
血管性及び詳細不明の 認 知 症	(10)	24 360	20.0	(14)	9 089	15.3	(9)	15 271	24.3	(10)	22 343	18.2

注：1）死因順位に用いる分類項目（死因単分類表から主要な死因を選択したのもの）による順位である。
 2）男の9位は「間質性肺疾患」で死亡数は14 815、死亡率は25.0であり、10位は「自殺」で死亡数は14 352、死亡率は24.2である。
 3）「結核」は死亡数が1 664、死亡率は1.4である。
 4）「熱中症」は死亡数が1 471、死亡率は1.2である。
 5）「新型コロナウイルス感染症」は死亡数が47 635、死亡率は39.0である。

図6 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1）平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。
 2）平成6・7年の「心疾患（高血圧性を除く）」の低下は、死亡診断書（死体検案書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。
 3）平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10（平成7年1月適用）による原死因選択ルールの特長によるものと考えられる。
 4）平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平成29年1月適用）による原死因選択ルールの特長によるものと考えられる。

② 年齢別死因

性・年齢（5歳階級）別に主な死因の構成割合をみると、男は5～9歳及び45～94歳では悪性新生物<腫瘍>、10～44歳では自殺、95歳以上では老衰が多く、女は5～9歳及び35～89歳では悪性新生物<腫瘍>、10～34歳では自殺、90歳以上では老衰が多くなっている。また、悪性新生物<腫瘍>のピークは、男では65～69歳、女では55～59歳となっている。（図7-1）

1歳未満の乳児死亡数の死因別構成割合では、男女とも「先天奇形，変形及び染色体異常」の占める割合が多くなっている（図7-2）。

図7-1 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合（令和4年(2022)）

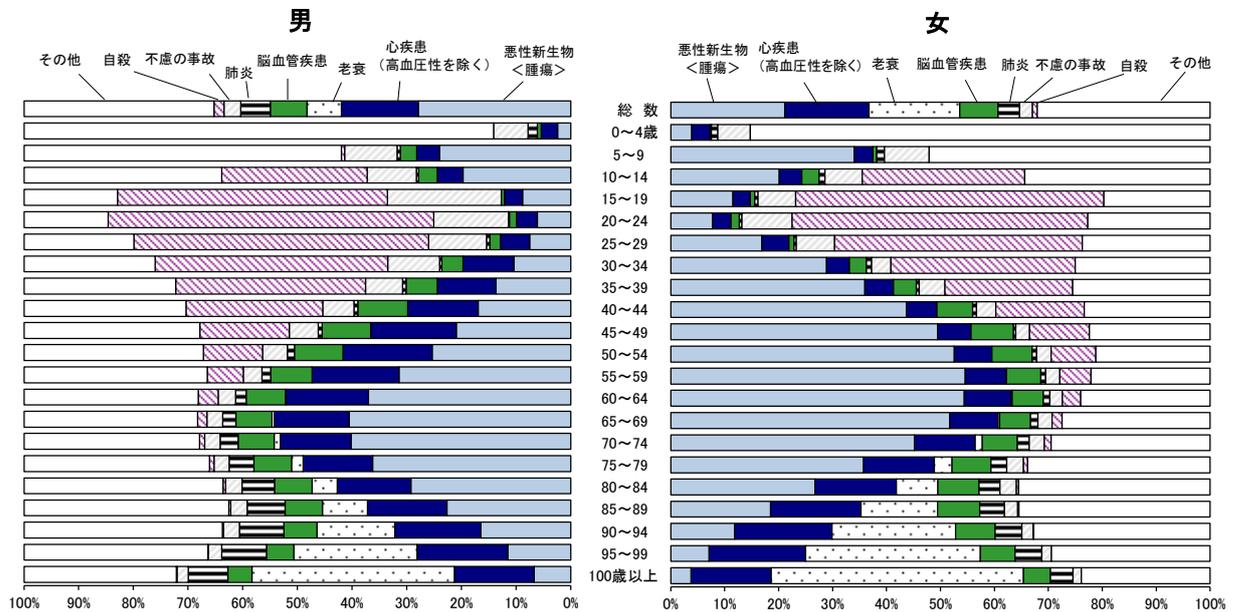
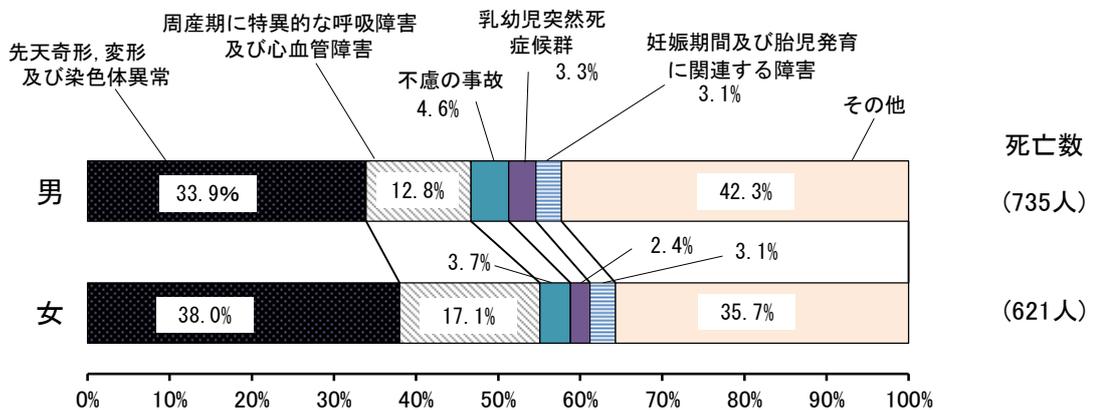


図7-2 乳児死亡の主な死因の構成割合（令和4年(2022)）



③ 部位別にみた悪性新生物<腫瘍>

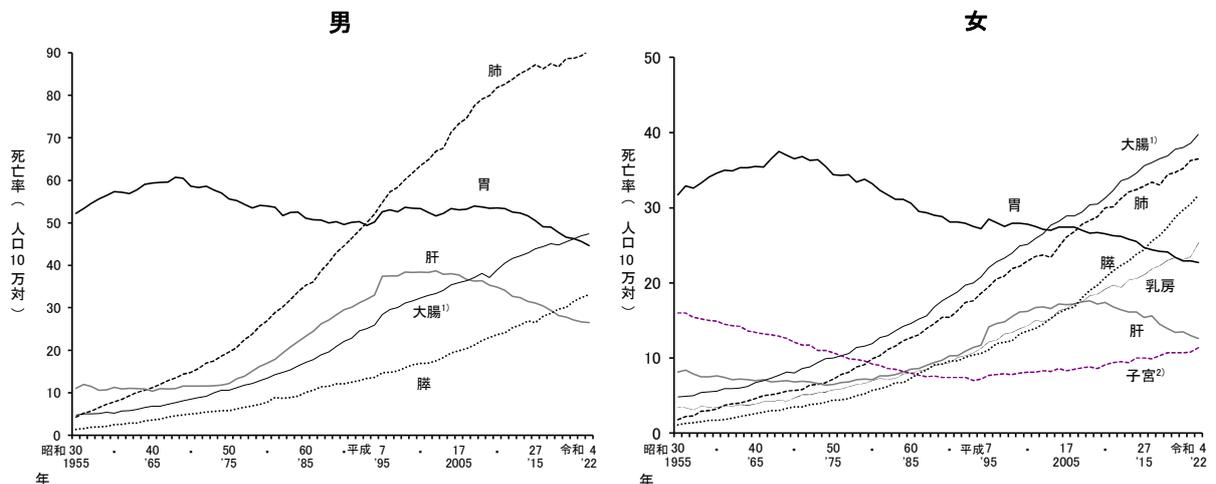
悪性新生物<腫瘍>の主な部位別に死亡率（人口10万対）をみると、男では「肺」が最も高く、平成5年以降第1位となり、令和4年の死亡率は90.6（死亡数は5万3750人）となっている。女では「大腸」と「肺」が高く、「大腸」は平成15年以降第1位となり、令和4年の死亡率は39.8（死亡数は2万4990人）となっている。（表8、図8）

表8 悪性新生物<腫瘍>の主な部位別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

部位	昭和40年 (1965)	50 ('75)	60 ('85)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	4 ('22)
死 亡 数 (人)										
男										
胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	30 810	28 043	27 771	27 196	26 456
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	19 008	16 750	16 271	15 913	15 717
膵	1 748	3 155	5 953	8 965	12 284	16 186	18 124	18 880	19 334	19 608
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	53 211	53 338	53 247	53 278	53 750
大腸 ¹⁾	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	26 819	27 416	27 718	28 080	28 098
女										
胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	15 871	14 888	14 548	14 428	14 255
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	9 882	8 514	8 568	8 189	7 904
膵	1 318	2 480	4 488	7 054	10 643	15 682	18 232	18 797	19 245	19 860
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	21 171	22 056	22 338	22 934	22 914
乳房 ²⁾	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	13 585	14 839	14 650	14 803	15 911
子宮 ²⁾	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	6 429	6 804	6 808	6 818	7 156
大腸 ¹⁾	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	22 883	24 004	24 070	24 338	24 990
死 亡 率										
男										
胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	50.5	46.6	46.3	45.6	44.6
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	31.1	27.8	27.1	26.7	26.5
膵	3.6	5.8	10.1	14.7	19.9	26.5	30.1	31.5	32.4	33.1
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	87.2	88.6	88.7	89.3	90.6
大腸 ¹⁾	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	43.9	45.5	46.2	47.0	47.4
女										
胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	24.7	23.4	22.9	22.9	22.7
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	15.4	13.4	13.5	13.0	12.6
膵	2.6	4.4	7.3	11.1	16.5	24.4	28.7	29.7	30.5	31.7
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	32.9	34.7	35.2	36.3	36.5
乳房 ²⁾	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	21.1	23.4	23.1	23.5	25.4
子宮 ²⁾	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	10.0	10.7	10.7	10.8	11.4
大腸 ¹⁾	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	35.6	37.8	38.0	38.6	39.8

注：1） 大腸の悪性新生物<腫瘍>は、結腸の悪性新生物<腫瘍>と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>を示す。ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。
2） 平成6年以前の子宮の悪性新生物<腫瘍>は、胎盤を含む。

図8 悪性新生物<腫瘍>の主な部位別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1） 大腸の悪性新生物<腫瘍>は、結腸の悪性新生物<腫瘍>と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>を示す。ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。
2） 平成6年以前の子宮の悪性新生物<腫瘍>は、胎盤を含む。

4 婚姻

令和4年の婚姻件数は50万4878組で、前年の50万1138組より3740組増加し、婚姻率（人口千対）は4.1で、前年と同率となっている（表1）。

婚姻件数の年次推移をみると、昭和47年の109万9984組をピークに、昭和50年代以降は増加と減少を繰り返しながら推移している。平成25年からは減少が続き、令和元年は7年ぶりの増加となった。令和2年からは再び減少したが、令和4年は3年ぶりに増加となった。（図9）

初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合を10年ごとに比較すると、ピークの年齢は、20年前は26歳だったが令和4年は27歳となっており、年齢の低い者の割合が低下し、高い年齢の者の割合が上昇する傾向にある（図10）。

年齢（5歳階級）別に妻の初婚率（女性人口千対）をみると、前年に比べ20～29歳では低下しているが、30～39歳では上昇している（表9）。

令和4年の平均初婚年齢は、夫31.1歳、妻29.7歳で、夫妻ともに前年より上昇した（表10-1）。

これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは夫妻とも山口県で、夫は29.8歳、妻は28.7歳、最も高いのは夫妻とも東京都で、夫32.3歳、妻30.7歳となっている（表10-2）。

再婚件数の割合をみると、夫18.6%、妻16.0%で、夫妻とも3年連続で低下している（表11）。

図9 婚姻件数及び婚姻率（人口千対）の年次推移

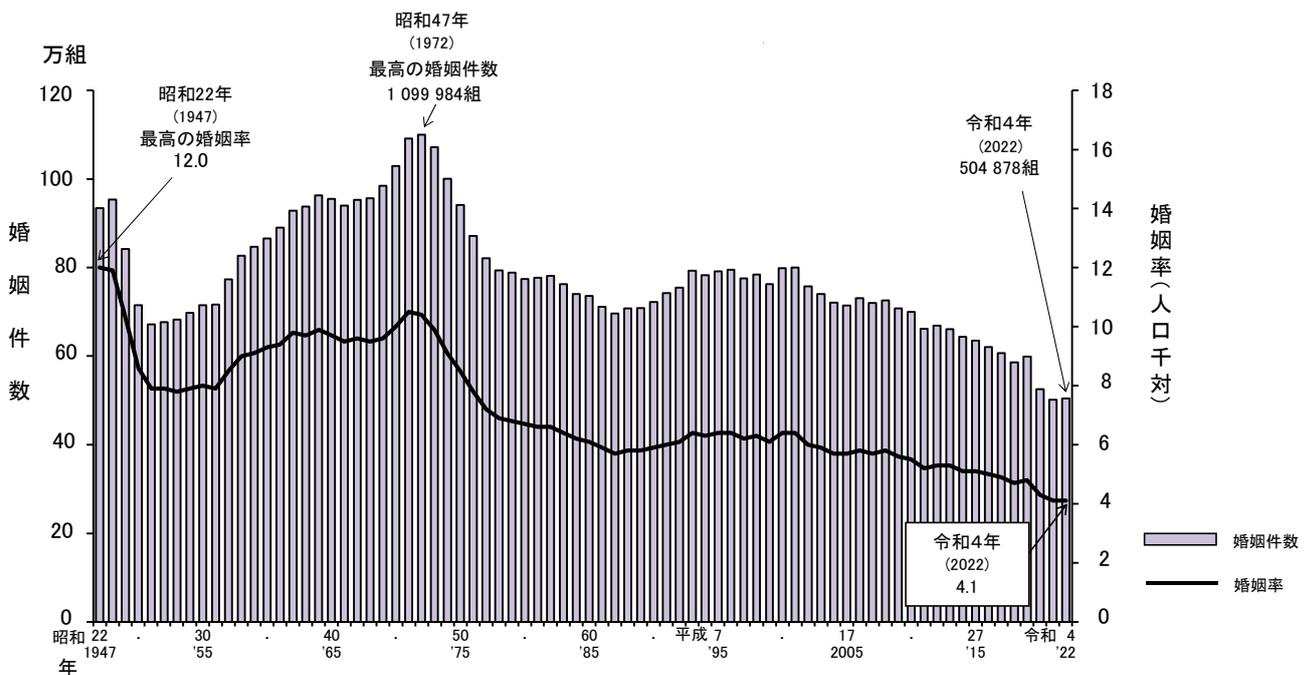
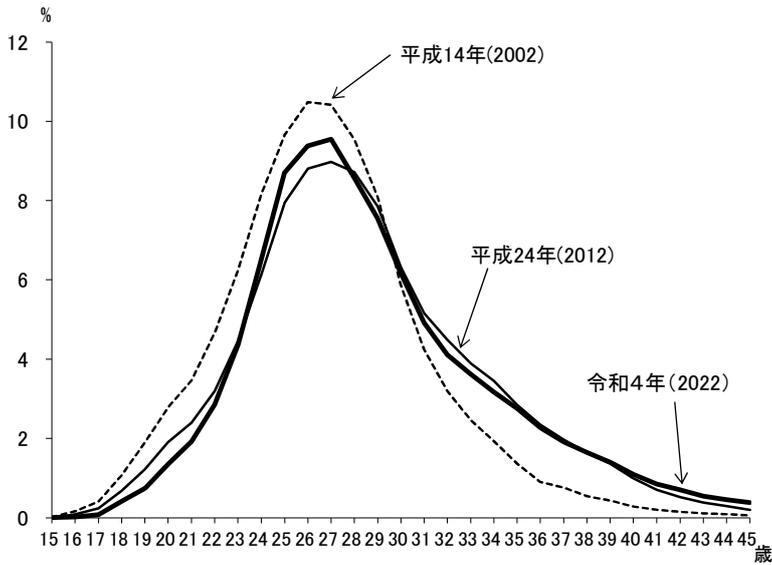


図10 初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合



注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表9 年齢（5歳階級）別にみた妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成7年(1995)	48.89	70.64	18.45	3.84
17(2005)	34.12	60.06	24.41	7.24
27('15)	26.12	58.09	28.83	11.44
令和元年('19)	23.34	56.27	27.19	10.81
2('20)	20.46	48.58	23.03	9.09
3('21)	18.63	44.96	21.12	8.34
4('22)	17.16	43.25	21.27	8.41

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表11 全婚姻件数に対する夫妻の再婚件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
平成7年(1995)	13.2	11.6
17(2005)	18.2	16.0
27('15)	19.7	16.8
令和元年('19)	19.7	16.9
2('20)	19.4	16.8
3('21)	19.1	16.6
4('22)	18.6	16.0

表10-1 夫妻の平均初婚年齢の年次推移

	夫	妻
	歳	歳
平成7年(1995)	28.5	26.3
17(2005)	29.8	28.0
27('15)	31.1	29.4
令和元年('19)	31.2	29.6
2('20)	31.0	29.4
3('21)	31.0	29.5
4('22)	31.1	29.7

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表10-2 都道府県別にみた夫妻の平均初婚年齢(令和4年(2022))

都道府県	夫	妻
	歳	歳
北海道	30.8	29.6
青森	30.6	29.2
岩手	30.9	29.2
宮城	30.8	29.5
秋田	30.9	29.3
山形	30.4	29.1
福島	30.7	29.1
茨城	31.3	29.6
栃木	31.3	29.6
群馬	31.0	29.3
埼玉	31.6	29.9
千葉	31.5	29.9
東京都	32.3	30.7
神奈川県	31.8	30.2
新潟	30.9	29.5
富山	30.6	29.2
石川	30.3	29.0
福井	30.5	29.0
山梨	31.0	29.4
長野	31.1	29.5
岐阜	30.7	29.0
静岡県	30.9	29.2
愛知県	30.8	29.1
三重	30.7	29.1
滋賀	30.4	29.0
京都	31.3	30.0
大阪	31.0	29.7
兵庫県	30.9	29.7
奈良	31.2	29.6
和歌山	30.3	29.1
鳥取	30.5	29.3
島根	30.3	29.1
岡山	30.1	28.9
広島	30.4	29.2
山口	29.8	28.7
徳島	30.5	29.1
香川	30.1	28.9
愛媛	30.4	29.1
高知	31.0	29.9
福岡	30.8	29.6
佐賀	30.3	29.0
長崎	30.2	29.1
熊本	30.6	29.4
大分	30.2	29.2
宮崎	30.1	29.2
鹿児島	30.5	29.4
沖縄	30.5	29.6

注：令和4年(2022)に結婚生活に入ったもの。

5 離婚

令和4年の離婚件数は17万9096組で、前年の18万4384組より5288組減少し、離婚率（人口千対）は1.47で、前年の1.50より低下している（表1）。

離婚件数の年次推移をみると、昭和39年以降毎年増加を続けたが、昭和59年からは減少した。平成に入り再び増加傾向にあったが、平成14年の28万9836組をピークに減少傾向が続いている。（図11）

同居期間別に離婚件数をみると、令和4年は3～4年及び25年以上を除いた同居期間で前年より減少している（表12、図12）。

図11 離婚件数及び離婚率（人口千対）の年次推移

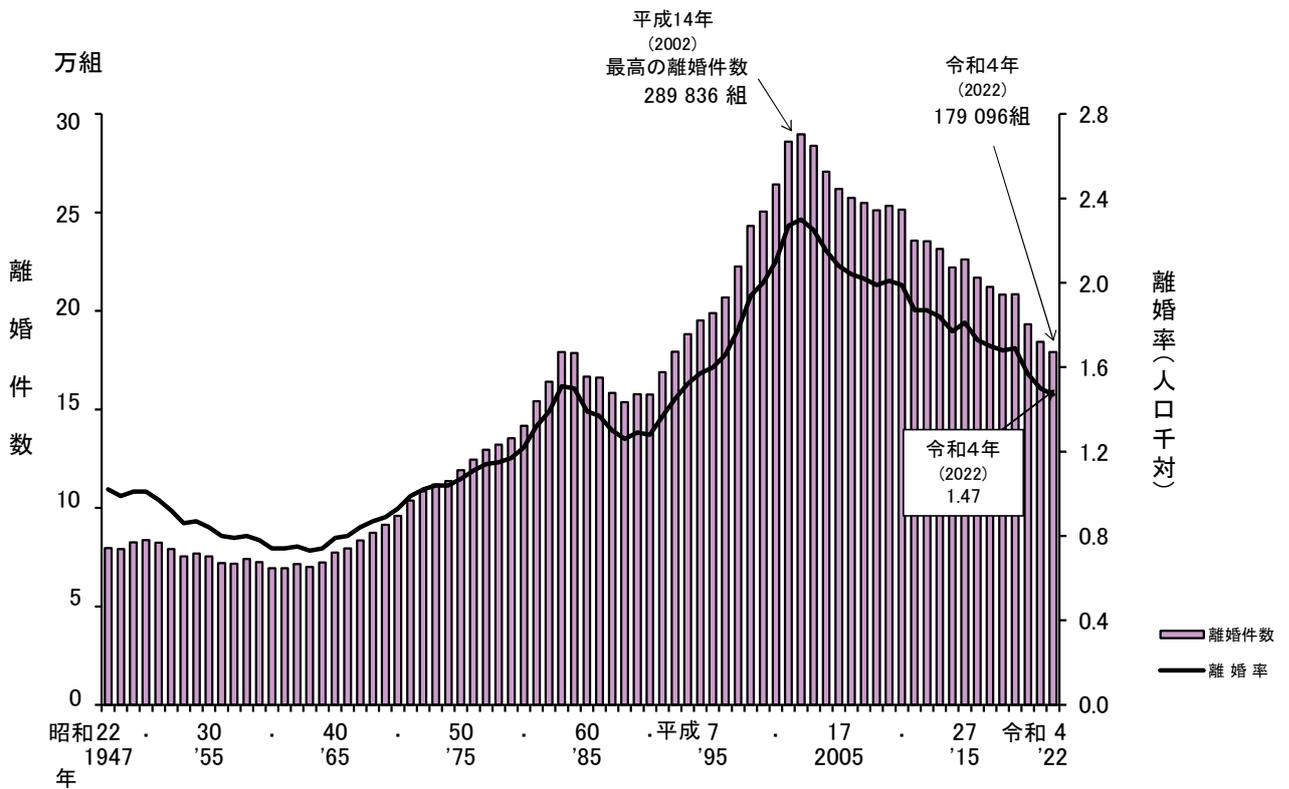
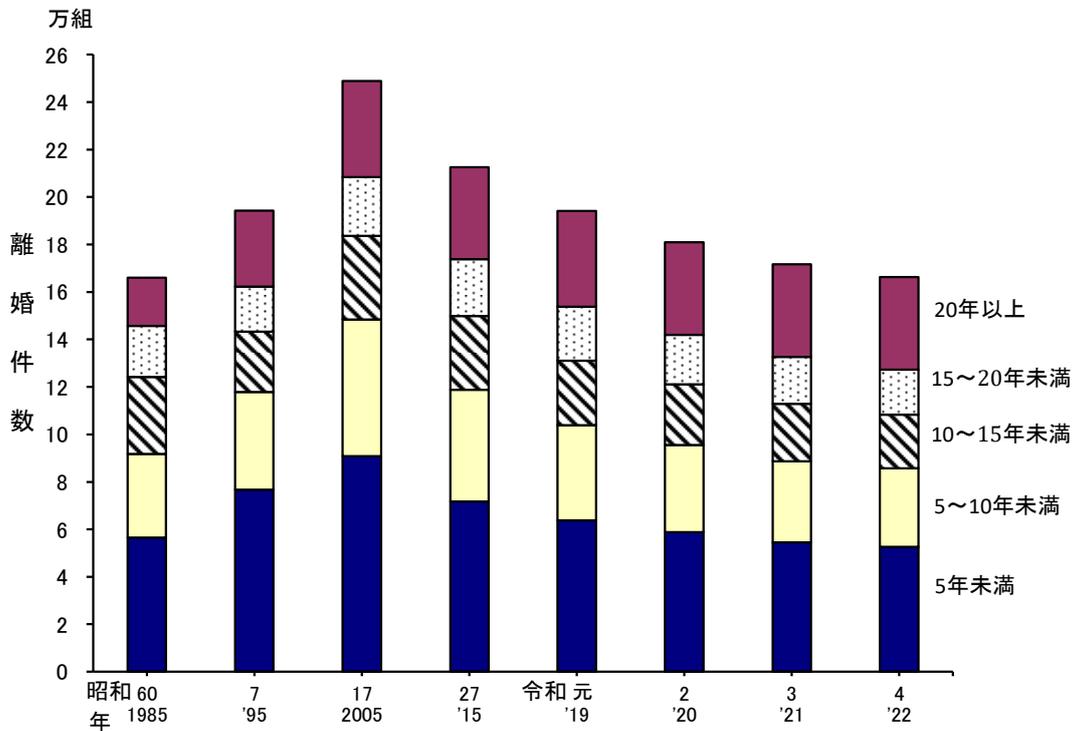


表 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移

同居期間	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	4 ('22)	対前年(4年-3年)	
									増減数	増減率 (%)
総 数	166 640	199 016	261 917	226 238	208 496	193 253	184 384	179 096	△ 5 288	△ 2.9
5年未満	56 442	76 710	90 885	71 729	63 826	58 846	54 510	52 608	△ 1 902	△ 3.5
1年未満	12 656	14 893	16 558	13 865	11 834	10 973	9 853	8 971	△ 882	△ 9.0
1～2	12 817	18 081	20 159	16 272	14 513	13 400	12 701	11 278	△ 1 423	△11.2
2～3	11 710	16 591	19 435	15 352	13 634	12 588	12 043	11 965	△ 78	△ 0.6
3～4	10 434	14 576	18 144	13 810	12 612	11 627	10 535	11 060	525	5.0
4～5	8 825	12 569	16 589	12 430	11 233	10 258	9 378	9 334	△ 44	△ 0.5
5～10年未満	35 338	41 185	57 562	47 086	40 052	36 572	34 114	33 141	△ 973	△ 2.9
10～15年未満	32 310	25 308	35 093	31 112	27 220	25 557	24 331	22 572	△ 1 759	△ 7.2
15～20年未満	21 528	19 153	24 885	23 942	22 629	21 008	19 793	18 893	△ 900	△ 4.5
20年以上	20 434	31 877	40 395	38 648	40 396	38 981	38 968	38 990	22	0.1
20～25年未満	12 706	17 847	18 401	17 051	17 827	17 321	16 862	16 403	△ 459	△ 2.7
25～30	4 827	8 684	10 747	10 014	10 924	10 517	10 766	10 829	63	0.6
30～35	1 793	3 506	6 453	5 315	5 283	5 035	5 028	5 192	164	3.3
35年以上	1 108	1 840	4 794	6 268	6 362	6 108	6 312	6 566	254	4.0

注：総数には同居期間不詳を含む。

図 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移



注：同居期間不詳は含まない。

統計表

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-1)

年次 ¹⁾	出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数		
1899	明治 32年	1 386 981	932 087	213 359	108 077	454 894
1900	33	1 420 534	910 744	220 211	112 259	509 790
1901	34	1 501 591	925 810	225 107	115 794	575 781
1902	35	1 510 835	959 126	232 652	116 654	551 709
1903	36	1 489 816	931 008	226 982	112 909	558 808
1904	37	1 440 371	955 400	218 756	106 477	484 971
1905	38	1 452 770	1 004 661	220 450	103 382	448 109
1906	39	1 394 295	955 256	214 148	105 307	439 039
1907	40	1 614 472	1 016 798	244 300	118 617	597 674
1908	41	1 662 815	1 029 447	262 801	123 867	633 368
1909	42	1 693 850	1 091 264	283 436	129 629	602 586
1910	43	1 712 857	1 064 234	276 136	126 910	648 623
1911	44	1 747 803	1 043 906	276 798	127 302	703 897
1912	大正 元年	1 737 674	1 037 016	268 025	123 902	700 658
1913	2	1 757 441	1 027 257	267 281	124 213	730 184
1914	3	1 808 402	1 101 815	286 678	125 745	706 587
1915	4	1 799 326	1 093 793	288 634	125 337	705 533
1916	5	1 804 822	1 187 832	307 283	132 000	616 990
1917	6	1 812 413	1 199 669	313 872	139 717	612 744
1918	7	1 791 992	1 493 162	337 919	145 710	298 830
1919	8	1 778 685	1 281 965	303 202	129 072	496 720
1920	9	2 025 564	1 422 096	335 613	139 681	603 468
1921	10	1 990 876	1 288 570	335 143	136 342	702 306
1922	11	1 969 314	1 286 941	327 604	132 856	682 373
1923	12	2 043 297	1 332 485	333 930	135 504	710 812
1924	13	1 998 520	1 254 946	312 267	126 385	743 574
1925	14	2 086 091	1 210 706	297 008	121 238	875 385
1926	昭和 元年	2 104 405	1 160 734	289 275	119 642	943 671
1927	2	2 060 737	1 214 323	292 084	116 240	846 414
1928	3	2 135 852	1 236 711	293 881	115 682	899 141
1929	4	2 077 026	1 261 228	295 178	115 009	815 798
1930	5	2 085 101	1 170 867	258 703	104 101	914 234
1931	6	2 102 784	1 240 891	276 584	108 812	861 893
1932	7	2 182 742	1 175 344	256 505	104 573	1 007 398
1933	8	2 121 253	1 193 987	257 251	102 887	927 266
1934	9	2 043 783	1 234 684	255 063	103 408	809 099
1935	10	2 190 704	1 161 936	233 706	97 994	1 028 768
1936	11	2 101 969	1 230 278	245 357	101 043	871 691
1937	12	2 180 734	1 207 899	230 701	95 465	972 835
1938	13	1 928 321	1 259 805	220 695	89 159	668 516
1939	14	1 901 573	1 268 760	202 018	84 204	632 813
1940	15	2 115 867	1 186 595	190 509	81 869	929 272
1941	16	2 277 283	1 149 559	191 420	77 829	1 127 724
1942	17	2 233 660	1 166 630	190 897	76 177	1 067 030
1943	18	2 253 535	1 213 811	195 219	76 588	1 039 724
1947	22	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
1948	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
1949	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
1951	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
1952	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
1953	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
1954	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
1955	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
1956	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
1957	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
1958	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
1959	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129

注： *印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

(単位：人)

年次 ¹⁾	出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数		
1960	昭和 35 年	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
1961	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
1962	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
1963	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
1964	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
1965	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
1966	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
1967	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
1968	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
1969	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
1971	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
1972	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
1973	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
1974	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
1975	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
1976	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
1977	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
1978	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
1979	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
1981	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
1982	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
1983	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
1984	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
1985	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
1986	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
1987	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
1988	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
1989	平成 元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
1991	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
1992	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
1993	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
1994	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
1995	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
1996	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
1997	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
1998	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
1999	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
2001	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
2002	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
2003	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
2004	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
2005	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
2006	18	1 092 674	1 084 451	2 864	1 444	8 223
2007	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
2008	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
2009	21	1 070 036	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 829
2010	22	1 071 305	1 197 014	2 450	1 167	△ 125 709
2011	23	1 050 807	1 253 068	2 463	1 147	△ 202 261
2012	24	1 037 232	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 127
2013	25	1 029 817	1 268 438	2 185	1 026	△ 238 621
2014	26	1 003 609	1 273 025	2 080	952	△ 269 416
2015	27	1 005 721	1 290 510	1 916	902	△ 284 789
2016	28	977 242	1 308 158	1 929	875	△ 330 916
2017	29	946 146	1 340 567	1 762	833	△ 394 421
2018	30	918 400	1 362 470	1 748	801	△ 444 070
2019	令和 元年	865 239	1 381 093	1 654	755	△ 515 854
2020	2	840 835	1 372 755	1 512	704	△ 531 920
2021	3	811 622	1 439 856	1 399	658	△ 628 234
2022	* 4	770 747	1 568 961	1 356	609	△ 798 214

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-2)

年次 ¹⁾	死産数			³⁾ 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	⁴⁾ (参考) 周産期死亡数	
	総数	自然死産	人工死産					
1899	明治 32年	135 727	297 372	66 545	...	
1900	33	137 987	346 528	63 828	...	
1901	34	155 489	378 457	63 442	...	
1902	35	157 708	394 165	64 139	...	
1903	36	153 920	370 961	65 392	...	
1904	37	147 058	398 930	63 913	...	
1905	38	142 092	350 898	60 061	...	
1906	39	149 731	352 857	65 398	...	
1907	40	158 814	432 949	61 058	...	
1908	41	162 676	461 254	60 226	...	
1909	42	161 576	437 882	58 936	...	
1910	43	157 392	441 222	59 432	...	
1911	44	155 319	433 117	58 067	...	
1912	大正 元年	147 545	430 422	59 143	...	
1913	2	147 769	431 287	59 536	...	
1914	3	145 692	452 932	59 992	...	
1915	4	141 301	445 210	59 943	...	
1916	5	139 998	433 680	60 254	...	
1917	6	140 328	447 970	55 812	...	
1918	7	142 507	500 580	56 474	...	
1919	8	132 939	480 136	56 812	...	
1920	9	144 038	546 207	55 511	...	
1921	10	138 301	519 217	53 402	...	
1922	11	132 244	515 916	53 053	...	
1923	12	133 863	512 689	51 212	...	
1924	13	125 839	513 130	51 770	...	
1925	14	124 403	521 438	51 687	...	
1926	昭和 元年	124 038	502 847	50 119	...	
1927	2	116 922	487 850	50 626	...	
1928	3	120 191	499 555	49 119	...	
1929	4	116 971	497 410	51 222	...	
1930	5	117 730	506 674	51 259	...	
1931	6	116 509	496 574	50 609	...	
1932	7	119 579	515 270	51 437	...	
1933	8	114 138	486 058	49 282	...	
1934	9	113 043	512 654	48 610	...	
1935	10	115 593	556 730	48 528	...	
1936	11	111 056	549 116	46 167	...	
1937	12	111 485	674 500	46 500	...	
1938	13	99 528	538 831	44 656	...	
1939	14	98 349	554 321	45 970	...	
1940	15	102 034	666 575	48 556	...	
1941	16	103 400	791 625	49 424	...	
1942	17	95 448	679 044	46 268	...	
1943	18	92 889	743 842	49 705	...	
1947	22	123 837	934 170	79 551	...	
1948	23	²⁾ 143 963	* 104 325	* 31 055	...	953 999	...	
1949	24	²⁾ 192 677	* 114 161	* 75 585	...	842 170	...	
1950	25	216 974	106 594	110 380	...	715 081	83 689	108 843
1951	26	217 231	101 237	115 994	...	671 905	82 331	99 865
1952	27	203 824	94 508	109 316	...	676 995	79 021	91 527
1953	28	193 274	89 751	103 523	...	682 077	75 255	85 932
1954	29	187 119	87 201	99 918	...	697 809	76 759	79 776
1955	30	183 265	85 159	98 106	...	714 861	75 267	75 918
1956	31	179 007	86 558	92 449	...	715 934	72 040	75 706
1957	32	176 353	86 895	89 458	...	773 362	71 651	70 502
1958	33	185 148	92 282	92 866	...	826 902	74 004	72 625
1959	34	181 893	92 688	89 205	...	847 135	72 455	69 912

注： *印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 昭和23年、24年の死産には自然・人工死産の不詳を含む。

(単位：人、胎、組)

年次 ¹⁾		死産数			周産期死亡数 ³⁾	婚姻件数	離婚件数	(参考) ⁴⁾ 周産期死亡数
		総数	自然死産	人工死産				
1960	昭和 35年	179 281	93 424	85 857	...	866 115	69 410	66 552
1961	36	179 895	96 032	83 863	...	890 158	69 323	65 063
1962	37	177 363	97 256	80 107	...	928 341	71 394	62 650
1963	38	175 424	97 711	77 713	...	937 516	69 996	60 049
1964	39	168 046	97 357	70 689	...	963 130	72 306	56 827
1965	40	161 617	94 476	67 141	...	954 852	77 195	54 904
1966	41	148 248	83 253	64 995	...	940 120	79 432	42 583
1967	42	149 389	90 938	58 451	...	953 096	83 478	50 846
1968	43	143 259	87 381	55 878	...	956 312	87 327	45 921
1969	44	139 211	85 788	53 423	...	984 142	91 280	43 419
1970	45	135 095	84 073	51 022	...	1 029 405	95 937	41 917
1971	46	130 920	83 827	47 093	...	1 091 229	103 595	40 900
1972	47	125 154	81 741	43 413	...	1 099 984	108 382	38 754
1973	48	116 171	78 613	37 558	...	1 071 923	111 877	37 598
1974	49	109 738	74 618	35 120	...	1 000 455	113 622	34 383
1975	50	101 862	67 643	34 219	...	941 628	119 135	30 513
1976	51	101 930	64 046	37 884	...	871 543	124 512	27 133
1977	52	95 247	60 330	34 917	...	821 029	129 485	24 708
1978	53	87 463	55 818	31 645	...	793 257	132 146	22 217
1979	54	82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481
1980	55	77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385
1981	56	79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531
1982	57	78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303
1983	58	71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035
1984	59	72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998
1985	60	69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470
1986	61	65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148
1987	62	63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317
1988	63	59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508
1989	平成 元年	55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450
1990	2	53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001
1991	3	50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544
1992	4	48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321
1993	5	45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989
1994	6	42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134
1995	7	39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526
1996	8	39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321
1997	9	39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974
1998	10	38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927
1999	11	38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665
2000	12	38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562
2001	13	37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238
2002	14	36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224
2003	15	35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995
2004	16	34 365	14 288	20 077	5 541	720 418	270 804	3 671
2005	17	31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492
2006	18	30 911	13 424	17 487	5 100	730 973	257 475	3 420
2007	19	29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306
2008	20	28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178
2009	21	27 005	12 214	14 791	4 519	707 740	253 354	3 096
2010	22	26 560	12 245	14 315	4 515	700 222	251 379	3 065
2011	23	25 751	11 940	13 811	4 315	661 898	235 720	2 961
2012	24	24 800	11 448	13 352	4 133	668 870	235 407	2 759
2013	25	24 102	10 938	13 164	3 862	660 622	231 385	2 649
2014	26	23 526	10 906	12 620	3 751	643 783	222 115	2 502
2015	27	22 621	10 864	11 757	3 729	635 225	226 238	2 495
2016	28	20 941	10 070	10 871	3 518	620 707	216 856	2 377
2017	29	20 364	9 740	10 624	3 309	606 952	212 296	2 242
2018	30	19 614	9 252	10 362	2 999	586 481	208 333	1 997
2019	令和 元年	19 454	8 997	10 457	2 955	599 007	208 496	1 953
2020	2	17 278	8 188	9 090	2 664	525 507	193 253	1 805
2021	3	16 277	8 082	8 195	2 741	501 138	184 384	1 815
2022	* 4	15 178	7 390	7 788	2 527	504 878	179 096	1 727

注：3) 周産期死亡数は、妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

4) (参考) の周産期死亡数は、妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-1）

年次 ¹⁾		出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ²⁾	自然死産率 ²⁾	人工死産率 ²⁾
		(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(出産千対)		
1899	明治 32年	32.0	21.5	153.8	77.9	10.5	89.1
1900	33	32.4	20.8	155.0	79.0	11.6	88.5
1901	34	33.9	20.9	149.9	77.1	13.0	93.8
1902	35	33.6	21.3	154.0	77.2	12.3	94.5
1903	36	32.7	20.4	152.4	75.8	12.3	93.6
1904	37	31.2	20.7	151.9	73.9	10.5	92.6
1905	38	31.2	21.6	151.7	71.2	9.6	89.1
1906	39	29.6	20.3	153.6	75.5	9.3	97.0
1907	40	34.0	21.4	151.3	73.5	12.6	89.6
1908	41	34.7	21.5	158.0	74.5	13.2	89.1
1909	42	34.9	22.5	167.3	76.5	12.4	87.1
1910	43	34.8	21.6	161.2	74.1	13.2	84.2
1911	44	35.1	20.9	158.4	72.8	14.1	81.6
1912	大正 元年	34.4	20.5	154.2	71.3	13.9	78.3
1913	2	34.3	20.0	152.1	70.7	14.2	77.6
1914	3	34.8	21.2	158.5	69.5	13.6	74.6
1915	4	34.1	20.7	160.4	69.7	13.4	72.8
1916	5	33.7	22.2	170.3	73.1	11.5	72.0
1917	6	33.5	22.2	173.2	77.1	11.3	71.9
1918	7	32.7	27.3	188.6	81.3	5.5	73.7
1919	8	32.3	23.3	170.5	72.6	9.0	69.5
1920	9	36.2	25.4	165.7	69.0	10.8	66.4
1921	10	35.1	22.7	168.3	68.5	12.4	65.0
1922	11	34.3	22.4	166.4	67.5	11.9	62.9
1923	12	35.2	22.9	163.4	66.3	12.2	61.5
1924	13	33.9	21.3	156.2	63.2	12.6	59.2
1925	14	34.9	20.3	142.4	58.1	14.7	56.3
1926	昭和 元年	34.6	19.1	137.5	56.9	15.5	55.7
1927	2	33.4	19.7	141.7	56.4	13.7	53.7
1928	3	34.1	19.8	137.6	54.2	14.4	53.3
1929	4	32.7	19.9	142.1	55.4	12.9	53.3
1930	5	32.4	18.2	124.1	49.9	14.2	53.4
1931	6	32.1	19.0	131.5	51.7	13.2	52.5
1932	7	32.9	17.7	117.5	47.9	15.2	51.9
1933	8	31.5	17.7	121.3	48.5	13.8	51.1
1934	9	29.9	18.1	124.8	50.6	11.8	52.4
1935	10	31.6	16.8	106.7	44.7	14.9	50.1
1936	11	30.0	17.5	116.7	48.1	12.4	50.2
1937	12	30.9	17.1	105.8	43.8	13.8	48.6
1938	13	27.2	17.7	114.4	46.2	9.4	49.1
1939	14	26.6	17.8	106.2	44.3	8.9	49.2
1940	15	29.4	16.5	90.0	38.7	12.9	46.0
1941	16	31.8	16.0	84.1	34.2	15.7	43.4
1942	17	30.9	16.1	85.5	34.1	14.7	41.0
1943	18	30.9	16.7	86.6	33.8	14.3	39.6
1947	22	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2
1948	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9
1949	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
1951	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
1952	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
1953	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
1954	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1
1955	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
1956	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
1957	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
1958	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
1959	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3

注： *印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。

年次 ¹⁾		出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ²⁾	自然死産率 ²⁾	人工死産率 ²⁾
		(人口千対)		(出生千対)		(人口千対)	(出産千対)		
1960	昭和 35年	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
1961	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
1962	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
1963	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
1964	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
1965	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
1966	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
1967	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
1968	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
1969	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
1971	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
1972	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
1973	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
1974	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
1975	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
1976	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
1977	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
1978	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
1979	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
1981	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
1982	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
1983	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
1984	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
1985	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
1986	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
1987	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
1988	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
1989	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
1991	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
1992	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
1993	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
1994	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
1995	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
1996	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
1997	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
1998	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
1999	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
2001	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
2002	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
2003	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
2004	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
2005	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
2006	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
2007	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
2008	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
2009	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
2011	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
2012	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
2013	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
2014	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
2015	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
2016	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9
2017	29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0
2018	30	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0
2019	令和元年	7.0	11.2	1.9	0.9	△ 4.2	22.0	10.2	11.8
2020	2	6.8	11.1	1.8	0.8	△ 4.3	20.1	9.5	10.6
2021	3	6.6	11.7	1.7	0.8	△ 5.1	19.7	9.8	9.9
2022	* 4	6.3	12.9	1.8	0.8	△ 6.5	19.3	9.4	9.9

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-2）

年次 ¹⁾	周産期死亡率 ²⁾ (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 ³⁾ (人口千対)		(参考) ⁴⁾ 周産期死亡率 (出生千対)	
					男	女		
1899	明治 32年	...	6.9	1.53	
1900	33	...	7.9	1.46	
1901	34	...	8.5	1.43	
1902	35	...	8.8	1.43	
1903	36	...	8.1	1.44	
1904	37	...	8.6	1.39	
1905	38	...	7.5	1.29	
1906	39	...	7.5	1.39	
1907	40	...	9.1	1.29	
1908	41	...	9.6	1.26	
1909	42	...	9.0	1.21	
1910	43	...	9.0	1.21	
1911	44	...	8.7	1.16	
1912	大正 元年	...	8.5	1.17	
1913	2	...	8.4	1.16	
1914	3	...	8.7	1.15	
1915	4	...	8.4	1.14	
1916	5	...	8.1	1.13	
1917	6	...	8.3	1.03	
1918	7	...	9.1	1.03	
1919	8	...	8.7	1.03	
1920	9	...	9.8	0.99	
1921	10	...	9.2	0.94	
1922	11	...	9.0	0.92	
1923	12	...	8.8	0.88	
1924	13	...	8.7	0.88	
1925	14	...	8.7	0.87	
1926	昭和 元年	...	8.3	0.83	
1927	2	...	7.9	0.82	
1928	3	...	8.0	0.78	
1929	4	...	7.8	0.81	
1930	5	...	7.9	0.80	
1931	6	...	7.6	0.77	
1932	7	...	7.8	0.77	
1933	8	...	7.2	0.73	
1934	9	...	7.5	0.71	
1935	10	...	8.0	0.70	
1936	11	...	7.8	0.66	
1937	12	...	9.5	0.66	
1938	13	...	7.6	0.63	
1939	14	...	7.8	0.64	
1940	15	...	9.3	0.68	
1941	16	...	11.0	0.69	
1942	17	...	9.4	0.64	
1943	18	...	10.2	0.68	
1947	22	...	12.0	1.02	4.54	
1948	23	...	11.9	0.99	4.40	
1949	24	...	10.3	1.01	4.32	
1950	25	...	8.6	1.01	3.65	42.2	32.8	46.6
1951	26	...	7.9	0.97	3.26	46.7
1952	27	...	7.9	0.92	2.98	45.6
1953	28	...	7.8	0.86	2.69	46.0
1954	29	...	7.9	0.87	2.48	45.1
1955	30	...	8.0	0.84	2.37	36.0	27.3	43.9
1956	31	...	7.9	0.80	2.22	45.5
1957	32	...	8.5	0.79	2.04	45.0
1958	33	...	9.0	0.80	2.11	43.9
1959	34	...	9.1	0.78	2.04	43.0

注：*印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 周産期死亡率は、妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除している。

年次 ¹⁾		周産期死亡率 ²⁾ (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 ³⁾ (人口千対)		(参考) ⁴⁾ 周産期死亡率 (出生千対)
						男	女	
1960	35	…	9.3	0.74	2.00	37.5	27.8	41.4
1961	36	…	9.4	0.74	1.96	…	…	40.9
1962	37	…	9.8	0.75	1.98	…	…	38.7
1963	38	…	9.7	0.73	2.00	…	…	36.2
1964	39	…	9.9	0.74	2.05	…	…	33.1
1965	40	…	9.7	0.79	2.14	35.5	26.0	30.1
1966	41	…	9.5	0.80	1.58	…	…	31.3
1967	42	…	9.6	0.84	2.23	…	…	26.3
1968	43	…	9.5	0.87	2.13	…	…	24.5
1969	44	…	9.6	0.89	2.13	…	…	23.0
1970	45	…	10.0	0.93	2.13	32.3	23.7	21.7
1971	46	…	10.5	0.99	2.16	…	…	20.4
1972	47	…	10.4	1.02	2.14	…	…	19.0
1973	48	…	9.9	1.04	2.14	…	…	18.0
1974	49	…	9.1	1.04	2.05	…	…	16.9
1975	50	…	8.5	1.07	1.91	28.4	20.6	16.0
1976	51	…	7.8	1.11	1.85	…	…	14.8
1977	52	…	7.2	1.14	1.80	…	…	14.1
1978	53	…	6.9	1.15	1.79	…	…	13.0
1979	54	21.6	6.8	1.17	1.77	…	…	12.5
1980	55	20.2	6.7	1.22	1.75	25.7	17.9	11.7
1981	56	19.5	6.6	1.32	1.74	…	…	10.8
1982	57	18.3	6.6	1.39	1.77	…	…	10.1
1983	58	16.9	6.4	1.51	1.80	…	…	9.3
1984	59	16.6	6.2	1.50	1.81	…	…	8.7
1985	60	15.4	6.1	1.39	1.76	22.7	15.0	8.0
1986	61	14.6	5.9	1.37	1.72	…	…	7.3
1987	62	13.7	5.7	1.30	1.69	…	…	6.9
1988	63	12.7	5.8	1.26	1.66	…	…	6.5
1989	平成元年	12.1	5.8	1.29	1.57	…	…	6.0
1990	2	11.1	5.9	1.28	1.54	21.3	13.4	5.7
1991	3	8.5	6.0	1.37	1.53	…	…	5.3
1992	4	8.1	6.1	1.45	1.50	…	…	5.2
1993	5	7.7	6.4	1.52	1.46	…	…	5.0
1994	6	7.5	6.3	1.57	1.50	…	…	5.0
1995	7	7.0	6.4	1.60	1.42	20.5	11.9	4.7
1996	8	6.7	6.4	1.66	1.43	…	…	4.4
1997	9	6.4	6.2	1.78	1.39	…	…	4.2
1998	10	6.2	6.3	1.94	1.38	…	…	4.1
1999	11	6.0	6.1	2.00	1.34	…	…	4.0
2000	12	5.8	6.4	2.10	1.36	17.6	9.8	3.8
2001	13	5.5	6.4	2.27	1.33	…	…	3.6
2002	14	5.5	6.0	2.30	1.32	…	…	3.7
2003	15	5.3	5.9	2.25	1.29	…	…	3.6
2004	16	5.0	5.7	2.15	1.29	…	…	3.3
2005	17	4.8	5.7	2.08	1.26	16.6	8.9	3.3
2006	18	4.7	5.8	2.04	1.32	15.9	8.6	3.1
2007	19	4.5	5.7	2.02	1.34	15.7	8.5	3.0
2008	20	4.3	5.8	1.99	1.37	15.7	8.5	2.9
2009	21	4.2	5.6	2.01	1.37	15.2	8.1	2.9
2010	22	4.2	5.5	1.99	1.39	15.6	8.3	2.9
2011	23	4.1	5.2	1.87	1.39	15.7	8.5	2.8
2012	24	4.0	5.3	1.87	1.41	15.3	8.3	2.7
2013	25	3.7	5.3	1.84	1.43	14.9	8.1	2.6
2014	26	3.7	5.1	1.77	1.42	14.5	7.9	2.5
2015	27	3.7	5.1	1.81	1.45	14.3	7.9	2.6
2016	28	3.6	5.0	1.73	1.44	14.1	7.7	2.4
2017	29	3.5	4.9	1.70	1.43	14.0	7.6	2.4
2018	30	3.3	4.7	1.68	1.42	13.8	7.6	2.2
2019	令和元年	3.4	4.8	1.69	1.36	13.5	7.5	2.3
2020	2	3.2	4.3	1.57	1.33	13.3	7.2	2.1
2021	3	3.4	4.1	1.50	1.30	13.6	7.4	2.2
2022	* 4	3.3	4.1	1.47	1.26	…	…	2.2

注：3) 年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（平成27年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。

4) (参考)の周産期死亡率は、妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除している。

第3表 出生数の年次推移，母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	* 4 ('22)
総 数 ¹⁾	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 721	865 239	840 835	811 622	770 747
19歳以下	17 877	16 112	16 573	11 930	7 782	6 948	5 542	4 557
20～24	247 341	193 514	128 135	84 465	72 092	66 751	59 896	52 850
25～29	682 885	492 714	339 328	262 266	220 933	217 804	210 433	202 502
30～34	381 466	371 773	404 700	364 887	312 582	303 436	292 439	279 513
35～39	93 501	100 053	153 440	228 302	201 010	196 321	193 177	183 325
40～44	8 224	12 472	19 750	52 561	49 191	47 899	48 517	46 336
45歳以上	245	414	598	1 308	1 649	1 676	1 617	1 658

注： *印は概数である。

1) 総数には母の年齢不詳を含む。

第4表 出生数の年次推移，出生順位別

(単位：人)

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	* 4 ('22)
総 数	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 721	865 239	840 835	811 622	770 747
第 1 子	602 005	567 530	512 412	478 101	400 952	392 538	372 434	355 523
第 2 子	562 920	428 394	399 307	363 244	315 713	304 028	294 444	281 409
第3子以上	266 652	191 140	150 811	164 376	148 574	144 269	144 744	133 815

注： *印は概数である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

総数（3-1）

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	* 4 ('22)
総数 ¹⁾	625.5	741.9	858.8	1 029.8	1 116.2	1 112.5	1 172.7	1 285.7
0～4歳	145.3	118.3	73.9	54.5	49.6	44.4	43.7	44.5
5～9	21.1	19.0	11.1	8.6	7.5	6.1	6.7	6.4
10～14	16.5	15.9	9.8	8.4	8.0	8.0	8.3	8.1
15～19	47.2	39.6	27.6	20.4	20.6	22.5	21.9	23.3
20～24	57.1	52.1	46.9	35.7	34.3	36.8	37.1	36.7
25～29	60.9	53.4	51.5	41.6	35.1	37.8	39.0	38.0
30～34	74.5	64.4	62.0	49.4	46.0	45.6	46.1	46.4
35～39	104.2	88.7	86.9	65.6	61.1	60.8	60.6	63.6
40～44	175.6	143.7	128.5	100.9	91.5	93.0	90.0	94.2
45～49	277.1	228.9	205.9	157.1	145.5	145.8	143.3	149.1
50～54	455.6	371.5	331.3	249.3	231.9	231.2	230.7	235.3
55～59	654.3	565.3	484.9	382.1	360.1	352.4	361.5	360.7
60～64	948.7	917.4	730.1	615.1	565.7	551.0	549.3	570.9
65～69	1 554.0	1 397.9	1 088.9	909.2	918.6	893.1	891.4	920.2
70～74	2 717.5	2 191.5	1 821.1	1 474.9	1 364.6	1 357.8	1 411.8	1 521.8
75～79	4 980.5	3 827.8	3 029.1	2 424.7	2 270.8	2 305.9	2 378.8	2 433.0
80～84	8 540.5	6 882.0	5 109.4	4 438.6	4 186.8	4 023.1	4 064.7	4 327.2
85～89	14 725.6	11 847.5	8 947.0	8 138.4	7 743.9	7 411.0	7 574.5	8 133.4
90～94 ²⁾	23 364.8	21 468.2	15 167.7	14 503.4	13 965.7	13 574.6	13 904.4	14 913.3
95～99	…	…	23 894.8	25 150.2	24 408.4	23 916.7	25 006.5	27 707.7
100歳以上	…	…	37 771.1	40 204.4	42 149.3	37 613.8	40 308.2	46 186.2

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

男 (3-2)

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	* 4 ('22)
総 数 ¹⁾	690.6	822.9	949.4	1 092.6	1 175.0	1 178.0	1 236.7	1 347.6
0～4歳	158.8	129.0	80.6	58.3	51.3	47.1	46.2	46.7
5～9	26.6	22.6	13.5	9.4	8.1	5.9	7.6	6.7
10～14	19.9	18.8	11.8	9.4	8.7	9.0	9.0	8.7
15～19	69.8	55.4	36.4	27.2	26.3	28.3	26.7	27.9
20～24	81.4	73.1	62.4	50.3	46.7	49.2	47.9	46.9
25～29	80.7	73.3	70.1	55.6	45.7	49.1	50.3	47.9
30～34	93.3	81.7	80.5	63.7	59.4	60.4	58.1	58.0
35～39	131.9	113.5	113.1	82.4	76.6	75.2	76.9	78.0
40～44	227.7	183.8	169.3	126.2	112.6	114.7	109.8	115.9
45～49	371.7	295.2	275.6	198.3	179.9	180.9	179.7	183.9
50～54	624.6	498.6	448.1	322.4	297.2	293.1	294.1	300.0
55～59	906.7	784.7	675.9	519.0	479.7	472.6	484.4	480.7
60～64	1 314.9	1 311.6	1 046.2	864.4	793.3	770.7	766.7	791.7
65～69	2 159.4	2 002.8	1 559.7	1 307.1	1 317.9	1 284.0	1 274.6	1 315.6
70～74	3 707.7	3 154.7	2 637.3	2 131.4	1 977.0	1 967.8	2 049.2	2 213.3
75～79	6 581.0	5 461.1	4 401.7	3 454.9	3 259.5	3 332.8	3 435.6	3 505.7
80～84	10 799.1	9 484.5	7 328.5	6 307.2	5 864.8	5 661.4	5 739.5	6 072.1
85～89	18 136.2	15 648.6	12 638.9	11 340.8	10 653.7	10 286.6	10 440.5	11 198.9
90～94 ²⁾	25 429.3	26 734.7	20 217.3	19 240.8	18 383.6	18 061.4	18 473.7	19 810.9
95～99	…	…	30 937.2	31 381.2	29 693.1	29 486.1	31 051.0	34 856.8
100歳以上	…	…	46 157.9	44 767.4	45 188.9	43 093.6	47 870.0	56 080.0

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

女 (3-3)

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	令和元年 ('19)	2 ('20)	3 ('21)	*4 ('22)
総 数 ¹⁾	562.7	664.0	772.3	970.2	1 060.5	1 050.4	1 112.2	1 227.1
0～4歳	131.2	107.2	66.9	50.5	47.8	41.5	41.1	42.2
5～9	15.3	15.2	8.6	7.7	6.9	6.3	5.6	6.1
10～14	13.1	12.9	7.8	7.5	7.4	6.9	7.6	7.4
15～19	23.7	22.9	18.4	13.2	14.6	16.3	16.7	18.5
20～24	31.8	30.2	30.5	20.4	21.1	24.0	25.8	26.1
25～29	40.7	32.8	32.2	26.9	23.9	26.0	27.3	27.7
30～34	55.6	46.6	43.1	34.7	32.0	30.2	33.7	34.3
35～39	76.0	63.5	60.2	48.1	45.1	46.0	43.7	48.7
40～44	124.1	103.2	86.9	74.6	69.6	70.5	69.4	71.8
45～49	184.6	162.1	135.8	114.8	110.0	109.5	105.7	113.3
50～54	289.7	246.8	214.9	175.2	165.3	168.0	165.9	169.1
55～59	414.9	353.7	297.4	246.0	240.1	231.7	238.0	239.9
60～64	663.0	548.9	430.7	373.2	343.2	335.7	335.9	353.7
65～69	1 106.4	864.2	659.0	536.1	543.5	523.8	528.4	544.9
70～74	1 998.4	1 513.4	1 130.4	903.1	818.3	812.5	841.9	903.9
75～79	3 871.3	2 814.8	1 998.0	1 604.0	1 470.9	1 481.2	1 529.3	1 561.2
80～84	7 165.7	5 429.7	3 870.6	3 187.7	3 008.0	2 869.9	2 874.5	3 080.5
85～89	13 067.1	10 072.4	7 364.1	6 501.1	6 158.1	5 835.3	5 973.6	6 397.9
90～94 ²⁾	22 490.8	19 574.7	13 480.3	12 949.9	12 301.6	11 867.8	12 150.1	12 992.0
95～99	…	…	22 176.4	23 819.9	23 173.2	22 638.6	23 551.4	25 940.3
100歳以上	…	…	36 310.6	39 489.8	41 693.3	36 851.6	39 300.0	44 901.3

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別（2-1）

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	*令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	*令和4年 (2022)
	総 数	1 568 961	1 439 856	1 285.7	1 172.7	100.0
01000	感染症及び寄生虫症	23 726	22 160	19.4	18.0	1.5
01100	腸管感染症	2 038	1 949	1.7	1.6	0.1
01200	結 核	1 664	1 845	1.4	1.5	0.1
01201	呼吸器結核	1 423	1 570	1.2	1.3	0.1
01202	その他の結核	241	275	0.2	0.2	0.0
01300	敗 血 症	11 343	9 989	9.3	8.1	0.7
01400	ウイルス性肝炎	1 799	1 943	1.5	1.6	0.1
01401	B型ウイルス性肝炎	353	337	0.3	0.3	0.0
01402	C型ウイルス性肝炎	1 267	1 435	1.0	1.2	0.1
01403	その他のウイルス性肝炎	179	171	0.1	0.1	0.0
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	53	47	0.0	0.0	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	6 829	6 387	5.6	5.2	0.4
02000	新 生 物<腫瘍>	399 459	394 988	327.3	321.7	25.5
02100	悪性新生物<腫瘍>	385 787	381 505	316.1	310.7	24.6
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	8 429	8 001	6.9	6.5	0.5
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	10 918	10 958	8.9	8.9	0.7
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	40 711	41 624	33.4	33.9	2.6
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	37 236	36 773	30.5	30.0	2.4
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	15 852	15 645	13.0	12.7	1.0
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	23 621	24 102	19.4	19.6	1.5
02107	胆のう及び その他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	17 758	18 172	14.6	14.8	1.1
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	39 468	38 579	32.3	31.4	2.5
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	798	795	0.7	0.6	0.1
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	76 664	76 212	62.8	62.1	4.9
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	1 806	1 718	1.5	1.4	0.1
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16 020	14 908	13.1	12.1	1.0
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍> ¹⁾	7 156	6 818	11.4	10.8	0.5
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍> ¹⁾	5 182	5 081	8.3	8.1	0.3
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍> ²⁾	13 440	13 217	22.7	22.1	0.9
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	9 597	9 443	7.9	7.7	0.6
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	3 106	3 054	2.5	2.5	0.2
02118	悪性リンパ腫	14 230	13 994	11.7	11.4	0.9

注：*印は概数である。

1)死亡率は、女性人口10万に対する率である。

2)死亡率は、男性人口10万に対する率である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 (人)		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合 (%)
		*令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	*令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	*令和4年 (2022)
02119	白 血 病	9 758	9 124	8.0	7.4	0.6
02120	その他のリンパ組織, 造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	4 391	4 351	3.6	3.5	0.3
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	29 646	28 936	24.3	23.6	1.9
02200	その他の新生物<腫瘍>	13 672	13 483	11.2	11.0	0.9
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	2 648	2 581	2.2	2.1	0.2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	11 024	10 902	9.0	8.9	0.7
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 841	4 595	4.0	3.7	0.3
03100	貧 血	2 454	2 364	2.0	1.9	0.2
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2 387	2 231	2.0	1.8	0.2
04000	内分泌, 栄養及び代謝疾患	26 249	23 437	21.5	19.1	1.7
04100	糖 尿 病	15 917	14 356	13.0	11.7	1.0
04200	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	10 332	9 081	8.5	7.4	0.7
05000	精神及び行動の障害	27 229	24 966	22.3	20.3	1.7
05100	血管性及び詳細不明の認知症	24 360	22 343	20.0	18.2	1.6
05200	その他の精神及び行動の障害	2 869	2 623	2.4	2.1	0.2
06000	神経系の疾患	60 223	55 466	49.4	45.2	3.8
06100	髄 膜 炎	289	254	0.2	0.2	0.0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 889	2 832	2.4	2.3	0.2
06300	パーキンソン病	13 394	12 057	11.0	9.8	0.9
06400	アルツハイマー病	24 860	22 960	20.4	18.7	1.6
06500	その他の神経系の疾患	18 791	17 363	15.4	14.1	1.2
07000	眼及び付属器の疾患	9	12	0.0	0.0	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	22	20	0.0	0.0	0.0
09000	循環器系の疾患	381 212	357 561	312.4	291.2	24.3
09100	高血圧性疾患	11 658	10 223	9.6	8.3	0.7
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	6 420	5 591	5.3	4.6	0.4
09102	その他の高血圧性疾患	5 238	4 632	4.3	3.8	0.3
09200	心疾患 (高血圧性を除く)	232 879	214 710	190.8	174.9	14.8
09201	慢性リウマチ性心疾患	1 983	1 993	1.6	1.6	0.1
09202	急性心筋梗塞	32 016	30 578	26.2	24.9	2.0
09203	その他の虚血性心疾患	41 118	37 423	33.7	30.5	2.6
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	12 304	12 118	10.1	9.9	0.8
09205	心 筋 症	3 522	3 600	2.9	2.9	0.2
09206	不整脈及び伝導障害	36 286	32 804	29.7	26.7	2.3
09207	心 不 全	98 652	89 950	80.8	73.3	6.3
09208	その他の心疾患	6 998	6 244	5.7	5.1	0.4

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別（2-2）

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数（人）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	*令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	*令和4年 (2022)
09300	脳血管疾患	107 473	104 595	88.1	85.2	6.8
09301	くも膜下出血	11 466	10 947	9.4	8.9	0.7
09302	脳内出血	33 480	32 208	27.4	26.2	2.1
09303	脳 梗 塞	59 359	58 489	48.6	47.6	3.8
09304	その他の脳血管疾患	3 168	2 951	2.6	2.4	0.2
09400	大動脈瘤及び解離	19 982	19 351	16.4	15.8	1.3
09500	その他の循環器系の疾患	9 220	8 682	7.6	7.1	0.6
10000	呼吸器系の疾患	186 486	175 490	152.8	142.9	11.9
10100	インフルエンザ	24	22	0.0	0.0	0.0
10200	肺 炎	74 002	73 194	60.6	59.6	4.7
10300	急性気管支炎	209	211	0.2	0.2	0.0
10400	慢性閉塞性肺疾患	16 674	16 384	13.7	13.3	1.1
10500	喘 息	1 004	1 038	0.8	0.8	0.1
10600	その他の呼吸器系の疾患	94 573	84 641	77.5	68.9	6.0
10601	誤嚥性肺炎	56 068	49 488	45.9	40.3	3.6
10602	間質性肺疾患	22 904	20 774	18.8	16.9	1.5
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	15 601	14 379	12.8	11.7	1.0
11000	消化器系の疾患	59 655	55 782	48.9	45.4	3.8
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 543	2 329	2.1	1.9	0.2
11200	ヘルニア及び腸閉塞	8 315	7 838	6.8	6.4	0.5
11300	肝 疾 患	18 891	18 017	15.5	14.7	1.2
11301	肝 硬 変（アルコール性を除く）	8 645	8 332	7.1	6.8	0.6
11302	その他の肝疾患	10 246	9 685	8.4	7.9	0.7
11400	その他の消化器系の疾患	29 906	27 598	24.5	22.5	1.9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	3 484	3 103	2.9	2.5	0.2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	10 585	9 676	8.7	7.9	0.7
14000	腎尿路生殖器系の疾患	50 262	46 295	41.2	37.7	3.2
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	5 849	5 545	4.8	4.5	0.4
14200	腎 不 全	30 740	28 688	25.2	23.4	2.0
14201	急性腎不全	3 000	2 765	2.5	2.3	0.2
14202	慢性腎臓病	22 841	21 206	18.7	17.3	1.5
14203	詳細不明の腎不全	4 899	4 717	4.0	3.8	0.3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	13 673	12 062	11.2	9.8	0.9

注：*印は概数である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 (人)		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合 (%)
		*令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	*令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	*令和4年 (2022)
15000	妊娠, 分娩及び産じょく ¹⁾	33	28	0.1	0.0	0.0
16000	周産期に発生した病態	365	408	0.3	0.3	0.0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	42	33	0.0	0.0	0.0
16200	出産外傷	5	5	0.0	0.0	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	210	225	0.2	0.2	0.0
16400	周産期に特異的な感染症	17	36	0.0	0.0	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	33	56	0.0	0.0	0.0
16600	その他の周産期に発生した病態	58	53	0.0	0.0	0.0
17000	先天奇形, 変形及び染色体異常	2 012	1 963	1.6	1.6	0.1
17100	神経系の先天奇形	91	74	0.1	0.1	0.0
17200	循環器系の先天奇形	824	808	0.7	0.7	0.1
17201	心臓の先天奇形	505	526	0.4	0.4	0.0
17202	その他の循環器系の先天奇形	319	282	0.3	0.2	0.0
17300	消化器系の先天奇形	86	99	0.1	0.1	0.0
17400	その他の先天奇形及び変形	569	570	0.5	0.5	0.0
17500	染色体異常, 他に分類されないもの	442	412	0.4	0.3	0.0
18000	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査 所見で他に分類されないもの	212 364	180 319	174.0	146.9	13.5
18100	老 衰	179 524	152 027	147.1	123.8	11.4
18200	乳幼児突然死症候群	41	81	0.0	0.1	0.0
18300	その他の症状, 徴候及び異常臨床所見 ・異常検査所見で他に分類されないもの	32 799	28 211	26.9	23.0	2.1
20000	傷病及び死亡の外因	73 088	66 803	59.9	54.4	4.7
20100	不慮の事故	43 357	38 355	35.5	31.2	2.8
20101	交通事故	3 534	3 536	2.9	2.9	0.2
20102	転倒・転落・墜落	11 552	10 202	9.5	8.3	0.7
20103	不慮の溺死及び溺水	8 668	7 184	7.1	5.9	0.6
20104	不慮の窒息	8 701	7 989	7.1	6.5	0.6
20105	煙, 火及び火炎への曝露	966	930	0.8	0.8	0.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	547	522	0.4	0.4	0.0
20107	その他の不慮の事故	9 389	7 992	7.7	6.5	0.6
20200	自 殺	21 238	20 291	17.4	16.5	1.4
20300	他 殺	213	256	0.2	0.2	0.0
20400	その他の外因	8 280	7 901	6.8	6.4	0.5
22000	特殊目的用コード	47 657	16 784	39.1	13.7	3.0
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	47 657	16 784	39.1	13.7	3.0

注: 1) 死亡率は、女性人口10万に対する率である。

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

総数 (3-1)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総数 ²⁾	悪性新生物〈腫瘍〉	385 787	316.1	心 疾 患	232 879	190.8	老 衰	179 524	147.1
0歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	485	62.9	呼 吸 障 害 等	200	25.9	不 慮 の 事 故	57	7.4
1～4	先 天 奇 形 等	113	3.3	不 慮 の 事 故	58	1.7	悪性新生物〈腫瘍〉	46	1.4
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	89	1.8	先 天 奇 形 等	29	0.6	不 慮 の 事 故	28	0.6
10～14	自 殺	119	2.3	悪性新生物〈腫瘍〉	84	1.6	不 慮 の 事 故	34	0.6
15～19	自 殺	662	12.2	不 慮 の 事 故	196	3.6	悪性新生物〈腫瘍〉	124	2.3
20～24	自 殺	1 242	21.3	不 慮 の 事 故	261	4.5	悪性新生物〈腫瘍〉	144	2.5
25～29	自 殺	1 153	19.4	悪性新生物〈腫瘍〉	245	4.1	不 慮 の 事 故	210	3.5
30～34	自 殺	1 114	18.3	悪性新生物〈腫瘍〉	481	7.9	心 疾 患	211	3.5
35～39	自 殺	1 349	19.5	悪性新生物〈腫瘍〉	976	14.1	心 疾 患	383	5.5
40～44	悪性新生物〈腫瘍〉	1 957	25.4	自 殺	1 582	20.5	心 疾 患	744	9.6
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	4 372	47.1	自 殺	1 988	21.4	心 疾 患	1 670	18.0
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	7 630	82.4	心 疾 患	2 826	30.5	自 殺	2 155	23.3
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	11 184	140.9	心 疾 患	3 765	47.4	脳 血 管 疾 患	2 064	26.0
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	17 797	242.2	心 疾 患	5 494	74.8	脳 血 管 疾 患	2 834	38.6
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	30 175	404.3	心 疾 患	8 414	112.7	脳 血 管 疾 患	4 342	58.2
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	58 964	635.1	心 疾 患	17 627	189.9	脳 血 管 疾 患	9 221	99.3
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	61 358	877.3	心 疾 患	21 883	312.9	脳 血 管 疾 患	11 961	171.0
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	69 692	1 218.6	心 疾 患	35 044	612.8	脳 血 管 疾 患	17 806	311.4
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	65 809	1 669.4	心 疾 患	50 326	1 276.6	老 衰	35 934	911.5
90～94	老 衰	58 161	2 931.5	心 疾 患	50 919	2 566.5	悪性新生物〈腫瘍〉	40 192	2 025.8
95～99	老 衰	46 330	8 273.2	心 疾 患	27 272	4 870.0	悪性新生物〈腫瘍〉	12 739	2 274.8
100歳以上	老 衰	18 209	20 929.9	心 疾 患	5 926	6 811.5	脳 血 管 疾 患	1 987	2 283.9

注：1) [1] 死因順位に用いる分類項目（死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位であり、0歳については、乳児死因順位に用いる分類項目（乳児死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位である。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾別

令和4年(2022)

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳血管疾患	107 473	88.1	肺炎	74 002	60.6	総数 ²⁾
妊娠期間等に 関連する障害	42	5.4	乳幼児突然死 症候群	39	5.1	0歳 ³⁾
心疾患	24	0.7	肺炎	16	0.5	1～4
その他の新生物 (腫瘍)	14	0.3	心疾患	12	0.2	5～9
先天奇形等	24	0.5	心疾患	19	0.4	10～14
心疾患	42	0.8	先天奇形等	26	0.5	15～19
心疾患	78	1.3	脳血管疾患	29	0.5	20～24
心疾患	119	2.0	脳血管疾患	35	0.6	25～29
不慮の事故	208	3.4	脳血管疾患	103	1.7	30～34
不慮の事故	265	3.8	脳血管疾患	229	3.3	35～39
脳血管疾患	593	7.7	肝疾患	394	5.1	40～44
脳血管疾患	1 184	12.8	肝疾患	817	8.8	45～49
脳血管疾患	1 831	19.8	肝疾患	1 225	13.2	50～54
自殺	1 806	22.8	肝疾患	1 457	18.4	55～59
肝疾患	1 642	22.3	自殺	1 482	20.2	60～64
不慮の事故	1 957	26.2	肝疾患	1 956	26.2	65～69
肺炎	4 153	44.7	不慮の事故	3 938	42.4	70～74
肺炎	6 707	95.9	不慮の事故	4 997	71.4	75～79
老 衰	14 637	255.9	肺炎	12 565	219.7	80～84
脳血管疾患	23 453	594.9	肺炎	18 601	471.8	85～89
脳血管疾患	20 277	1 022.0	肺炎	18 140	914.3	90～94
脳血管疾患	9 467	1 690.5	肺炎	8 945	1 597.3	95～99
肺炎	1 852	2 128.7	悪性新生物(腫瘍)	1 703	1 957.5	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

男 (3-2)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物〈腫瘍〉	223 285	376.4	心 疾 患	112 948	190.4	脳 血 管 疾 患	53 181	89.7
0 歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	249	63.0	呼 吸 障 害 等	94	23.8	不 慮 の 事 故	34	8.6
1～4	先 天 奇 形 等	53	3.1	不 慮 の 事 故	29	1.7	悪性新生物〈腫瘍〉	19	1.1
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	40	1.6	先 天 奇 形 等	17	0.7	不 慮 の 事 故	16	0.6
10～14	自 殺	62	2.3	悪性新生物〈腫瘍〉	46	1.7	不 慮 の 事 故	21	0.8
15～19	自 殺	383	13.8	不 慮 の 事 故	162	5.8	悪性新生物〈腫瘍〉	68	2.4
20～24	自 殺	833	27.9	不 慮 の 事 故	192	6.4	悪性新生物〈腫瘍〉	86	2.9
25～29	自 殺	782	25.8	不 慮 の 事 故	153	5.1	悪性新生物〈腫瘍〉	109	3.6
30～34	自 殺	764	24.7	悪性新生物〈腫瘍〉	186	6.0	不 慮 の 事 故	171	5.5
35～39	自 殺	956	27.1	悪性新生物〈腫瘍〉	378	10.7	心 疾 患	295	8.4
40～44	自 殺	1 137	29.0	悪性新生物〈腫瘍〉	769	19.6	心 疾 患	588	15.0
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	1 814	38.5	自 殺	1 416	30.1	心 疾 患	1 350	28.6
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	3 561	76.0	心 疾 患	2 295	49.0	自 殺	1 511	32.3
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	6 003	150.8	心 疾 患	3 045	76.5	脳 血 管 疾 患	1 458	36.6
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	10 672	292.9	心 疾 患	4 348	119.3	脳 血 管 疾 患	2 079	57.1
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	19 378	533.3	心 疾 患	6 554	180.4	脳 血 管 疾 患	3 148	86.6
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	38 930	888.7	心 疾 患	12 635	288.4	脳 血 管 疾 患	6 358	145.1
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	39 830	1 270.3	心 疾 患	14 008	446.7	脳 血 管 疾 患	7 595	242.2
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	42 213	1 771.3	心 疾 患	19 534	819.6	脳 血 管 疾 患	9 964	418.1
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	36 093	2 532.7	心 疾 患	23 218	1 629.2	老 衰	13 123	920.9
90～94	悪性新生物〈腫瘍〉	18 261	3 266.7	心 疾 患	17 429	3 117.9	老 衰	15 713	2 810.9
95～99	老 衰	8 706	7 843.2	心 疾 患	6 421	5 784.7	悪性新生物〈腫瘍〉	4 442	4 001.8
100歳以上	老 衰	2 079	20 790.0	心 疾 患	817	8 170.0	肺 炎	403	4 030.0

注：1) [1] 死因順位に用いる分類項目（死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位であり、0歳については、乳児死因順位に用いる分類項目（乳児死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位である。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾ 別

令和4年(2022)

第4位				第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率		
老 衰	49 963	84.2	肺 炎	42 847	72.2	総 数 ²⁾	
乳 幼 児 突 然 死 症 候 群	24	6.1	妊 娠 期 間 等 に 関 連 す る 障 害	23	5.8	0 歳 ³⁾	
心 疾 患	11	0.6	肺 炎	10	0.6	1～4	
心 疾 患	7	0.3	脳 血 管 疾 患	5	0.2	5～9	
先 天 奇 形 等	13	0.5	心 疾 患	11	0.4	10～14	
心 疾 患	26	0.9	先 天 奇 形 等	20	0.7	15～19	
心 疾 患	53	1.8	脳 血 管 疾 患	18	0.6	20～24	
心 疾 患	79	2.6	脳 血 管 疾 患	27	0.9	25～29	
心 疾 患	168	5.4	脳 血 管 疾 患	70	2.3	30～34	
不 慮 の 事 故	186	5.3	脳 血 管 疾 患	158	4.5	35～39	
脳 血 管 疾 患	413	10.5	肝 疾 患	305	7.8	40～44	
脳 血 管 疾 患	775	16.4	肝 疾 患	635	13.5	45～49	
脳 血 管 疾 患	1 252	26.7	肝 疾 患	983	21.0	50～54	
自 殺	1 258	31.6	肝 疾 患	1 177	29.6	55～59	
肝 疾 患	1 312	36.0	自 殺	1 034	28.4	60～64	
肝 疾 患	1 531	42.1	不 慮 の 事 故	1 406	38.7	65～69	
肺 炎	3 198	73.0	不 慮 の 事 故	2 699	61.6	70～74	
肺 炎	4 953	158.0	誤 嚥 性 肺 炎	3 437	109.6	75～79	
肺 炎	8 552	358.8	老 衰	6 720	282.0	80～84	
肺 炎	11 244	789.0	脳 血 管 疾 患	10 908	765.4	85～89	
肺 炎	8 950	1 601.1	誤 嚥 性 肺 炎	7 749	1 386.2	90～94	
肺 炎	3 188	2 872.1	誤 嚥 性 肺 炎	2 758	2 484.7	95～99	
悪 性 新 生 物 (腫 瘍)	373	3 730.0	誤 嚥 性 肺 炎	347	3 470.0	100歳以上	

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

女 (3-3)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物〈腫瘍〉	162 502	259.1	老 衰	129 561	206.6	心 疾 患	119 931	191.2
0 歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	236	62.9	呼 吸 障 害 等	106	28.2	不 慮 の 事 故	23	6.1
1～4	先 天 奇 形 等	60	3.6	不 慮 の 事 故	29	1.8	悪性新生物〈腫瘍〉	27	1.6
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	49	2.1	{ 先 天 奇 形 等 } { 不 慮 の 事 故 }	12	0.5			
10～14	自 殺	57	2.2						
15～19	自 殺	279	10.6	悪性新生物〈腫瘍〉	56	2.1	不 慮 の 事 故	34	1.3
20～24	自 殺	409	14.4	不 慮 の 事 故	69	2.4	悪性新生物〈腫瘍〉	58	2.0
25～29	自 殺	371	12.8	悪性新生物〈腫瘍〉	136	4.7	不 慮 の 事 故	57	2.0
30～34	自 殺	350	11.8	悪性新生物〈腫瘍〉	295	9.9	心 疾 患	43	1.4
35～39	悪性新生物〈腫瘍〉	598	17.6	自 殺	393	11.5	心 疾 患	88	2.6
40～44	悪性新生物〈腫瘍〉	1 188	31.3	自 殺	445	11.7	脳 血 管 疾 患	180	4.7
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	2 558	56.0	自 殺	572	12.5	脳 血 管 疾 患	409	9.0
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	4 069	89.0	自 殺	644	14.1	脳 血 管 疾 患	579	12.7
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	5 181	131.0	心 疾 患	720	18.2	脳 血 管 疾 患	606	15.3
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	7 125	192.4	心 疾 患	1 146	30.9	脳 血 管 疾 患	755	20.4
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	10 797	282.0	心 疾 患	1 860	48.6	脳 血 管 疾 患	1 194	31.2
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	20 034	408.6	心 疾 患	4 992	101.8	脳 血 管 疾 患	2 863	58.4
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	21 528	558.0	心 疾 患	7 875	204.1	脳 血 管 疾 患	4 366	113.2
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	27 479	823.8	心 疾 患	15 510	465.0	老 衰	7 917	237.3
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	29 716	1 180.6	心 疾 患	27 108	1 077.0	老 衰	22 811	906.3
90～94	老 衰	42 448	2 978.8	心 疾 患	33 490	2 350.2	悪性新生物〈腫瘍〉	21 931	1 539.0
95～99	老 衰	37 624	8 379.5	心 疾 患	20 851	4 643.9	悪性新生物〈腫瘍〉	8 297	1 847.9
100歳以上	老 衰	16 130	20 948.1	心 疾 患	5 109	6 635.1	脳 血 管 疾 患	1 738	2 257.1

注：1) [1] 死因順位に用いる分類項目（死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位であり、0歳については、乳児死因順位に用いる分類項目（乳児死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位である。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。
 心疾患←心疾患（高血圧性を除く）
 先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常
 呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害
 妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾ 別

令和4年(2022)

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳血管疾患	54 292	86.6	肺 炎	31 155	49.7	総 数 ²⁾
妊娠期間等に 関連する障害	19	5.1	心 疾 患	16	4.3	0 歳 ³⁾
心 疾 患	13	0.8	敗 血 症	7	0.4	1～4
その他の新生物 (腫瘍)	11	0.5	心 疾 患	5	0.2	5～9
先天奇形等	11	0.4	心 疾 患	8	0.3	10～14
心 疾 患	16	0.6	先 天 奇 形 等	6	0.2	15～19
心 疾 患	25	0.9	先 天 奇 形 等	15	0.5	20～24
心 疾 患	40	1.4	肝 疾 患	15	0.5	25～29
不慮の事故	37	1.2	脳血管疾患	33	1.1	30～34
不慮の事故	79	2.3	脳血管疾患	71	2.1	35～39
心 疾 患	156	4.1	不慮の事故	97	2.6	40～44
心 疾 患	320	7.0	肝 疾 患	182	4.0	45～49
心 疾 患	531	11.6	肝 疾 患	242	5.3	50～54
自 殺	548	13.9	肝 疾 患	280	7.1	55～59
自 殺	448	12.1	肝 疾 患	330	8.9	60～64
不慮の事故	551	14.4	肝 疾 患	425	11.1	65～69
不慮の事故	1 239	25.3	肺 炎	955	19.5	70～74
老 衰	1 972	51.1	不慮の事故	1 887	48.9	75～79
脳血管疾患	7 842	235.1	肺 炎	4 013	120.3	80～84
脳血管疾患	12 545	498.4	肺 炎	7 357	292.3	85～89
脳血管疾患	13 557	951.4	肺 炎	9 190	644.9	90～94
脳血管疾患	7 518	1 674.4	肺 炎	5 757	1 282.2	95～99
肺 炎	1 449	1 881.8	悪性新生物(腫瘍)	1 330	1 727.3	100歳以上

第8表 人口動態総覧，都道府県（特別区—指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生数			死亡数			(再掲)			新生児死亡数
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数			
							総数	男	女	
全 国	770 747	395 255	375 492	1 568 961	799 333	769 628	1 356	735	621	609
北海道	26 406	13 604	12 802	74 431	37 078	37 353	57	31	26	33
青森	5 985	3 055	2 930	20 118	9 754	10 364	9	6	3	4
岩手	5 788	3 029	2 759	19 342	9 388	9 954	15	6	9	6
宮城	12 851	6 544	6 307	28 040	14 013	14 027	19	10	9	8
秋田	3 992	2 039	1 953	17 255	8 244	9 011	5	5	-	3
山形	5 674	2 936	2 738	16 883	8 164	8 719	16	9	7	9
福島	9 709	5 013	4 696	27 394	13 490	13 904	24	12	12	14
茨城	15 904	8 086	7 818	37 254	19 588	17 666	43	26	17	17
栃木	10 518	5 358	5 160	24 983	12 775	12 208	14	9	5	6
群馬	10 687	5 471	5 216	26 588	13 666	12 922	17	3	14	9
埼玉	43 450	22 283	21 167	82 211	44 458	37 753	67	39	28	27
千葉	36 965	19 002	17 963	72 153	38 742	33 411	69	39	30	29
東京	91 097	46 763	44 334	139 186	71 754	67 432	148	75	73	74
神奈川	56 497	28 745	27 752	98 820	52 605	46 215	108	54	54	54
新潟	11 732	6 037	5 695	32 313	15 849	16 464	24	12	12	13
富山	6 022	3 094	2 928	15 049	7 380	7 669	9	7	2	6
石川	7 075	3 608	3 467	14 312	7 042	7 270	13	5	8	4
福井	4 861	2 428	2 433	10 519	5 133	5 386	9	4	5	6
山梨	4 759	2 416	2 343	11 089	5 518	5 571	11	7	4	4
長野	12 143	6 286	5 857	28 500	14 149	14 351	19	10	9	5
岐阜	11 124	5 723	5 401	26 173	13 434	12 739	28	16	12	9
静岡	20 575	10 638	9 937	47 334	24 255	23 079	44	24	20	19
愛知	51 151	26 432	24 719	81 175	43 083	38 092	95	50	45	44
三重	10 489	5 396	5 093	23 339	11 780	11 559	9	5	4	4
滋賀	9 766	5 039	4 727	15 043	7 728	7 315	18	14	4	6
京都	15 068	7 667	7 401	31 489	15 973	15 516	31	18	13	14
大阪	57 315	29 478	27 837	106 274	56 019	50 255	100	56	44	44
兵庫	33 565	17 190	16 375	66 539	33 735	32 804	41	19	22	16
奈良	7 312	3 749	3 563	17 163	8 618	8 545	16	10	6	6
和歌山	5 238	2 686	2 552	14 309	7 085	7 224	9	6	3	3
鳥取	3 752	1 930	1 822	8 031	3 858	4 173	5	2	3	3
島根	4 161	2 088	2 073	10 434	5 061	5 373	4	1	3	1
岡山	12 371	6 404	5 967	24 900	12 405	12 495	16	9	7	8
広島	17 903	9 195	8 708	34 939	17 514	17 425	17	11	6	6
山口	7 762	3 942	3 820	20 687	10 009	10 678	8	3	5	2
徳島	4 148	2 128	2 020	10 968	5 349	5 619	5	2	3	1
香川	5 802	3 029	2 773	13 552	6 644	6 908	7	6	1	5
愛媛	7 571	3 865	3 706	19 989	9 702	10 287	13	6	7	6
高知	3 721	1 917	1 804	11 472	5 563	5 909	9	6	3	7
福岡	35 970	18 490	17 480	61 302	30 162	31 140	66	38	28	33
佐賀	5 552	2 825	2 727	11 205	5 389	5 816	6	3	3	3
長崎	8 364	4 280	4 084	19 308	9 263	10 045	10	6	4	6
熊本	11 875	6 038	5 837	24 426	11 735	12 691	31	16	15	11
大分	6 798	3 471	3 327	16 265	7 962	8 303	10	2	8	3
宮崎	7 136	3 629	3 507	16 111	7 901	8 210	13	8	5	4
鹿児島	10 540	5 340	5 200	23 923	11 518	12 405	26	15	11	7
沖縄	13 594	6 886	6 708	15 053	7 905	7 148	23	14	9	7
外国 不詳	9 .	3 .	6 .	123 995	77 816	46 179	- -	- -	- -	- -
(再掲)										
東京都区部	66 137	34 014	32 123	92 722	47 600	45 122	115	61	54	60
札幌市	11 172	5 857	5 315	23 562	11 641	11 921	27	15	12	14
仙台市	7 026	3 598	3 428	10 830	5 491	5 339	12	6	6	4
さいたま市	9 595	4 955	4 640	13 235	7 037	6 198	14	4	10	9
千葉市	5 777	2 954	2 823	10 818	6 037	4 781	11	6	5	5
横浜市	22 990	11 588	11 402	39 388	20 915	18 473	48	27	21	25
川崎市	11 247	5 838	5 409	13 586	7 301	6 285	18	6	12	8
相模原市	4 140	2 143	1 997	8 008	4 410	3 598	8	6	2	6
新潟市	4 733	2 446	2 287	10 071	5 076	4 995	5	5	-	1
静岡市	3 949	2 040	1 909	9 276	4 724	4 552	10	5	5	4
浜松市	4 945	2 520	2 425	9 386	4 801	4 585	10	6	4	2
名古屋市	16 325	8 350	7 975	26 121	13 628	12 493	29	14	15	14
京都市	8 372	4 249	4 123	17 137	8 605	8 532	19	13	6	9
大阪市	18 399	9 521	8 878	34 239	18 362	15 877	32	19	13	16
堺市	5 350	2 740	2 610	10 243	5 289	4 954	5	4	1	3
神戸市	8 941	4 605	4 336	17 978	9 041	8 937	11	5	6	2
岡山市	5 158	2 665	2 493	8 047	4 038	4 009	5	3	2	3
広島市	8 306	4 277	4 029	12 158	6 227	5 931	6	4	2	2
北九州市	5 901	3 057	2 844	12 865	6 289	6 576	11	7	4	5
福岡市	12 198	6 359	5 839	14 469	7 256	7 213	24	14	10	12
熊本市	5 792	2 951	2 841	8 238	4 131	4 107	19	9	10	7

注：1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然増減数	死産数			周産期死亡数			婚姻件数	離婚件数	都道府県 ¹⁾
	総数	自然死産	人工死産	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡			
△798 214	15 178	7 390	7 788	2 527	2 061	466	504 878	179 096	全 国
△ 48 025	586	235	351	81	59	22	18 665	8 398	北 海 道
△ 14 133	158	66	92	19	15	4	3 656	1 664	青 森 県
△ 13 554	112	72	40	21	16	5	3 508	1 492	岩 手 県
△ 15 189	271	129	142	37	30	7	8 431	3 046	宮 城 県
△ 13 263	80	48	32	11	11	-	2 447	1 068	秋 田 県
△ 11 209	114	65	49	29	21	8	3 184	1 197	山 形 県
△ 17 685	198	96	102	35	24	11	6 088	2 561	福 島 県
△ 21 350	309	155	154	58	42	16	10 162	3 900	茨 城 県
△ 14 465	212	96	116	32	29	3	7 154	2 657	栃 木 県
△ 15 901	251	110	141	40	35	5	6 704	2 765	群 馬 県
△ 38 761	900	396	504	124	102	22	28 817	10 260	埼 玉 県
△ 35 188	753	406	347	120	102	18	24 813	8 604	千 葉 県
△ 48 089	1 774	812	962	297	237	60	75 170	19 252	東 京 都
△ 42 323	1 162	529	633	209	171	38	40 189	12 797	神 奈 川 県
△ 20 581	234	131	103	50	37	13	6 823	2 415	新 潟 県
△ 9 027	106	66	40	24	20	4	3 497	1 074	富 山 県
△ 7 237	134	74	60	29	26	3	4 214	1 255	石 川 県
△ 5 658	90	38	52	14	10	4	2 815	850	福 山 県
△ 6 330	81	48	33	15	11	4	2 875	1 128	山 梨 県
△ 16 357	224	104	120	34	31	3	7 288	2 558	長 野 県
△ 15 049	186	100	86	41	34	7	6 525	2 565	岐 阜 県
△ 26 759	381	183	198	66	51	15	13 114	4 957	静 岡 県
△ 30 024	885	454	431	151	121	30	33 431	11 062	愛 知 県
△ 12 850	184	95	89	31	27	4	6 443	2 480	三 重 県
△ 5 277	188	98	90	22	17	5	5 642	1 836	滋 賀 県
△ 16 421	322	153	169	45	34	11	9 570	3 515	京 都 府
△ 48 959	1 103	493	610	198	162	36	40 360	14 462	大 阪 府
△ 32 974	624	334	290	96	81	15	20 844	7 902	兵 庫 県
△ 9 851	149	73	76	24	20	4	4 204	1 780	和 歌 山 県
△ 9 071	112	59	53	23	20	3	3 193	1 386	鳥 取 県
△ 4 279	61	30	31	12	10	2	1 981	763	島 根 県
△ 6 273	71	45	26	15	14	1	2 167	813	岡 山 県
△ 12 529	239	124	115	44	38	6	7 399	2 787	岡 山 県
△ 17 036	313	167	146	56	50	6	10 883	3 962	山 口 県
△ 12 925	148	95	53	31	30	1	4 593	1 757	山 口 県
△ 6 820	79	36	43	10	9	1	2 375	1 008	徳 島 県
△ 7 750	92	47	45	27	22	5	3 435	1 472	香 川 県
△ 12 418	175	76	99	32	26	6	4 477	1 928	愛 媛 県
△ 7 751	73	21	52	14	7	7	2 189	1 065	高 知 県
△ 25 332	736	337	399	116	97	19	21 839	8 444	福 岡 県
△ 5 653	94	55	39	17	14	3	2 951	1 041	佐 賀 県
△ 10 944	133	79	54	28	24	4	4 410	1 751	長 崎 県
△ 12 551	228	116	112	35	28	7	6 346	2 482	熊 本 県
△ 9 467	142	74	68	26	23	3	4 037	1 636	大 分 県
△ 8 975	175	98	77	20	17	3	3 805	1 759	宮 崎 県
△ 13 383	231	112	119	26	21	5	5 619	2 455	鹿 児 島 県
△ 1 459	299	157	142	42	35	7	6 546	3 087	沖 縄 県
△ 114	5	2	3	-	-	-	.	.	外 国
.	1	1	-	-	-	-	.	.	不 詳
△ 26 585	1 324	595	729	214	165	49	59 203	13 716	(再 掲) 東 京 都 区 部
△ 12 390	275	107	168	39	28	11	8 292	3 455	札 幌 市
△ 3 804	138	69	69	18	14	4	4 834	1 477	仙 台 市
△ 3 640	167	85	82	25	18	7	6 251	1 715	さい たま 市
△ 5 041	102	60	42	16	12	4	3 872	1 290	千 葉 市
△ 16 398	461	220	241	90	73	17	16 339	4 978	横 浜 市
△ 2 339	233	111	122	43	36	7	9 233	2 038	川 崎 市
△ 3 868	104	39	65	12	9	3	2 759	1 036	相 模 原 市
△ 5 338	76	46	30	11	10	1	2 830	934	新 潟 市
△ 5 327	81	38	43	14	11	3	2 627	929	静 岡 市
△ 4 441	79	44	35	10	8	2	3 178	983	浜 松 市
△ 9 796	310	149	161	51	41	10	12 106	3 717	名 古 屋 市
△ 8 765	178	79	99	29	22	7	6 128	1 997	京 都 市
△ 15 840	396	161	235	75	60	15	16 486	5 052	大 阪 市
△ 4 893	95	40	55	20	17	3	3 553	1 345	大 塚 市
△ 9 037	171	76	95	19	17	2	6 028	2 255	神 戸 市
△ 2 889	99	42	57	14	12	2	3 229	1 086	岡 山 市
△ 3 852	150	72	78	30	28	2	5 202	1 754	広 島 市
△ 6 964	124	49	75	20	16	4	3 761	1 507	北 九 州 市
△ 2 271	270	115	155	40	36	4	8 722	2 538	福 岡 市
△ 2 446	98	49	49	15	10	5	3 214	1 114	熊 本 市

第9表 人口動態総覧（率），都道府県（特別区―指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生率 (人口千対) ³⁾	死亡率	乳児死亡率 (出生千対)	新生児死亡率	自然増減率 (人口千対) ³⁾
全 国 ²⁾	6.3	12.9	1.8	0.8	△ 6.5
北海道	5.2	14.6	2.2	1.2	△ 9.4
青森	5.0	16.8	1.5	0.7	△11.8
岩手	4.9	16.5	2.6	1.0	△11.6
宮城	5.7	12.4	1.5	0.6	△ 6.7
秋田	4.3	18.6	1.3	0.8	△14.3
山形	5.5	16.3	2.8	1.6	△10.9
福島	5.5	15.4	2.5	1.4	△10.0
茨城	5.7	13.5	2.7	1.1	△ 7.7
栃木	5.6	13.4	1.3	0.6	△ 7.8
群馬	5.8	14.4	1.6	0.8	△ 8.6
埼玉	6.1	11.5	1.5	0.6	△ 5.4
千葉	6.1	11.8	1.9	0.8	△ 5.8
東京都	6.8	10.4	1.6	0.8	△ 3.6
神奈川県	6.3	11.0	1.9	1.0	△ 4.7
新潟	5.5	15.1	2.0	1.1	△ 9.6
富山	6.0	15.1	1.5	1.0	△ 9.0
石川	6.4	13.0	1.8	0.6	△ 6.6
福井	6.6	14.3	1.9	1.2	△ 7.7
山梨	6.1	14.1	2.3	0.8	△ 8.1
長野	6.1	14.4	1.6	0.4	△ 8.2
岐阜	5.9	13.9	2.5	0.8	△ 8.0
静岡県	5.9	13.6	2.1	0.9	△ 7.7
愛知県	7.1	11.2	1.9	0.9	△ 4.2
三重	6.2	13.8	0.9	0.4	△ 7.6
滋賀	7.1	11.0	1.8	0.6	△ 3.8
京都府	6.1	12.7	2.1	0.9	△ 6.6
大阪府	6.7	12.5	1.7	0.8	△ 5.7
兵庫県	6.3	12.6	1.2	0.5	△ 6.2
奈良	5.7	13.3	2.2	0.8	△ 7.6
和歌山	5.8	16.0	1.7	0.6	△10.1
鳥取	7.0	14.9	1.3	0.8	△ 7.9
島根	6.4	16.1	1.0	0.2	△ 9.7
岡山	6.8	13.6	1.3	0.6	△ 6.8
広島	6.6	12.9	0.9	0.3	△ 6.3
山口	6.0	15.9	1.0	0.3	△10.0
徳島	5.9	15.7	1.2	0.2	△ 9.8
香川	6.3	14.7	1.2	0.9	△ 8.4
愛媛	5.9	15.4	1.7	0.8	△ 9.6
高松	5.5	17.1	2.4	1.9	△11.6
福岡	7.2	12.2	1.8	0.9	△ 5.0
佐賀	7.0	14.1	1.1	0.5	△ 7.1
長崎	6.6	15.2	1.2	0.7	△ 8.6
熊本	7.0	14.4	2.6	0.9	△ 7.4
大宮	6.2	14.9	1.5	0.4	△ 8.7
分崎	6.8	15.4	1.8	0.6	△ 8.6
鹿島	6.8	15.4	2.5	0.7	△ 8.6
沖縄	9.4	10.4	1.7	0.5	△ 1.0
(再掲)					
東京都区部	6.8	9.5	1.7	0.9	△ 2.7
札幌市	5.7	11.9	2.4	1.3	△ 6.3
仙台市	6.4	9.9	1.7	0.6	△ 3.5
さいたま市	7.2	9.9	1.5	0.9	△ 2.7
千葉市	5.9	11.1	1.9	0.9	△ 5.1
横浜市	6.1	10.4	2.1	1.1	△ 4.3
川崎市	7.3	8.8	1.6	0.7	△ 1.5
相模原市	5.7	11.0	1.9	1.4	△ 5.3
新潟市	6.1	12.9	1.1	0.2	△ 6.9
静岡市	5.8	13.6	2.5	1.0	△ 7.8
浜松市	6.3	12.0	2.0	0.4	△ 5.7
名古屋市	7.0	11.2	1.8	0.9	△ 4.2
京都市	5.8	11.8	2.3	1.1	△ 6.0
大阪市	6.7	12.4	1.7	0.9	△ 5.7
堺市	6.5	12.5	0.9	0.6	△ 6.0
神戸市	5.9	11.9	1.2	0.2	△ 6.0
岡山市	7.2	11.2	1.0	0.6	△ 4.0
広島市	7.0	10.2	0.7	0.2	△ 3.2
北九州市	6.4	13.9	1.9	0.8	△ 7.5
福岡市	7.5	8.9	2.0	1.0	△ 1.4
熊本市	7.8	11.2	3.3	1.2	△ 3.3

注：1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

2) 全国には住所地在外国・不詳を含む。

3) 人口千対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」(52頁)参照。

死産率 ⁴⁾	自然死産率 ⁴⁾ (出 産 千 対)	人工死産率 ⁴⁾	周産期死亡率 ⁵⁾	婚 姻 率 (人 口 千 対) ³⁾	離 婚 率	合計特殊 ⁶⁾ 出生率	都 道 府 県 ¹⁾
19.3	9.4	9.9	3.3	4.1	1.47	1.26	全 国 ²⁾
21.7	8.7	13.0	3.1	3.7	1.65	1.12	北 海 道
25.7	10.7	15.0	3.2	3.1	1.39	1.24	青 森 県
19.0	12.2	6.8	3.6	3.0	1.27	1.21	岩 手 県
20.7	9.8	10.8	2.9	3.7	1.35	1.09	宮 城 県
19.6	11.8	7.9	2.7	2.6	1.15	1.18	秋 田 県
19.7	11.2	8.5	5.1	3.1	1.16	1.32	山 形 県
20.0	9.7	10.3	3.6	3.4	1.44	1.27	福 島 県
19.1	9.6	9.5	3.6	3.7	1.41	1.27	茨 城 県
19.8	8.9	10.8	3.0	3.8	1.42	1.24	栃 木 県
22.9	10.1	12.9	3.7	3.6	1.49	1.32	群 馬 県
20.3	8.9	11.4	2.8	4.0	1.44	1.17	埼 玉 県
20.0	10.8	9.2	3.2	4.1	1.41	1.18	千 葉 県
19.1	8.7	10.4	3.3	5.6	1.43	1.04	東 京 都
20.2	9.2	11.0	3.7	4.5	1.42	1.17	神 奈 川 県
19.6	10.9	8.6	4.2	3.2	1.13	1.27	新 潟 県
17.3	10.8	6.5	4.0	3.5	1.08	1.46	富 山 県
18.6	10.3	8.3	4.1	3.8	1.14	1.38	石 川 県
18.2	7.7	10.5	2.9	3.8	1.15	1.50	福 井 県
16.7	9.9	6.8	3.1	3.7	1.44	1.40	山 梨 県
18.1	8.4	9.7	2.8	3.7	1.29	1.43	長 野 県
16.4	8.8	7.6	3.7	3.5	1.36	1.36	岐 阜 県
18.2	8.7	9.4	3.2	3.8	1.42	1.33	静 岡 県
17.0	8.7	8.3	2.9	4.6	1.53	1.35	愛 知 県
17.2	8.9	8.3	2.9	3.8	1.47	1.40	重 慶 県
18.9	9.8	9.0	2.2	4.1	1.34	1.43	滋 賀 県
20.9	9.9	11.0	3.0	3.9	1.41	1.18	京 都 府
18.9	8.4	10.4	3.4	4.7	1.70	1.22	大 阪 府
18.3	9.8	8.5	2.9	3.9	1.49	1.31	兵 庫 県
20.0	9.8	10.2	3.3	3.3	1.38	1.25	和 歌 山 県
20.9	11.0	9.9	4.4	3.6	1.55	1.39	鳥 取 県
16.0	7.9	8.1	3.2	3.7	1.42	1.60	島 根 県
16.8	10.6	6.1	3.6	3.3	1.25	1.57	岡 山 県
19.0	9.8	9.1	3.5	4.0	1.52	1.39	山 梨 県
17.2	9.2	8.0	3.1	4.0	1.46	1.40	広 島 県
18.7	12.0	6.7	4.0	3.5	1.35	1.47	山 口 県
18.7	8.5	10.2	2.4	3.4	1.44	1.42	徳 島 県
15.6	8.0	7.6	4.6	3.7	1.60	1.45	香 川 県
22.6	9.8	12.8	4.2	3.5	1.49	1.39	愛 媛 県
19.2	5.5	13.7	3.8	3.3	1.59	1.36	高 知 県
20.1	9.2	10.9	3.2	4.3	1.68	1.33	福 岡 県
16.6	9.7	6.9	3.1	3.7	1.31	1.53	佐 賀 県
15.7	9.3	6.4	3.3	3.5	1.38	1.57	長 崎 県
18.8	9.6	9.3	2.9	3.7	1.46	1.52	熊 本 県
20.5	10.7	9.8	3.8	3.7	1.50	1.49	大 分 県
23.9	13.4	10.5	2.8	3.6	1.68	1.63	宮 崎 県
21.4	10.4	11.0	2.5	3.6	1.58	1.54	鹿 児 島 県
21.5	11.3	10.2	3.1	4.5	2.13	1.70	沖 縄 県
19.6	8.8	10.8	3.2	6.1	1.41	...	(再 掲) 東 京 都 区 部
24.0	9.3	14.7	3.5	4.2	1.75	...	札 幌 市
19.3	9.6	9.6	2.6	4.4	1.34	...	仙 台 市
17.1	8.7	8.4	2.6	4.7	1.28	...	さい たま 市
17.3	10.2	7.1	2.8	4.0	1.32	...	千 葉 市
19.7	9.4	10.3	3.9	4.3	1.32	...	横 浜 市
20.3	9.7	10.6	3.8	6.0	1.32	...	川 崎 市
24.5	9.2	15.3	2.9	3.8	1.43	...	相 模 原 市
15.8	9.6	6.2	2.3	3.6	1.20	...	新 潟 市
20.1	9.4	10.7	3.5	3.8	1.36	...	静 岡 市
15.7	8.8	7.0	2.0	4.1	1.25	...	浜 松 市
18.6	9.0	9.7	3.1	5.2	1.60	...	名 古 屋 市
20.8	9.2	11.6	3.5	4.2	1.38	...	京 都 市
21.1	8.6	12.5	4.1	6.0	1.83	...	大 阪 市
17.4	7.3	10.1	3.7	4.3	1.65	...	堺 市
18.8	8.3	10.4	2.1	4.0	1.49	...	神 戸 市
18.8	8.0	10.8	2.7	4.5	1.51	...	岡 山 市
17.7	8.5	9.2	3.6	4.4	1.47	...	広 島 市
20.6	8.1	12.4	3.4	4.1	1.63	...	北 九 州 市
21.7	9.2	12.4	3.3	5.3	1.56	...	福 岡 市
16.6	8.3	8.3	2.6	4.4	1.51	...	熊 本 市

注：4) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

5) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

6) 分母に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口④、⑤」（52、53頁）参照。

第10表 主な死因¹⁾ (死因順位第10位まで) の死亡数・死亡率(人口10万対)⁵⁾，都道府県(特別区-指定都市再掲)別

都道府県 ³⁾	全死因		02100 ²⁾ 悪性新生物<腫瘍>		09200 心疾患(高血圧性を除く)		18100 老 衰		09300 脳血管疾患		10200 肺 炎	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全 国 ⁴⁾	1 568 961	1 285.7	385 787	316.1	232 879	190.8	179 524	147.1	107 473	88.1	74 002	60.6
北海道	74 431	1 460.0	20 345	399.1	10 546	206.9	6 590	129.3	5 009	98.3	3 314	65.0
青森	20 118	1 679.3	5 051	421.6	2 956	246.7	2 222	185.5	1 486	124.0	1 174	98.0
岩手	19 342	1 648.9	4 531	386.3	2 993	255.2	2 257	192.4	1 938	165.2	856	73.0
宮城	28 040	1 242.9	7 195	318.9	4 194	185.9	3 504	155.3	2 424	107.4	974	43.2
秋田	17 255	1 863.4	4 260	460.0	2 119	228.8	1 964	212.1	1 573	169.9	796	86.0
山形	16 883	1 634.4	3 941	381.5	2 623	253.9	2 453	237.5	1 378	133.4	756	73.2
福島	27 394	1 542.5	6 481	364.9	4 110	231.4	3 239	182.4	2 312	130.2	1 231	69.3
茨城	37 254	1 346.4	9 100	328.9	5 460	197.3	4 076	147.3	3 056	110.4	2 124	76.8
栃木	24 983	1 339.6	6 053	324.6	3 810	204.3	2 932	157.2	2 087	111.9	1 175	63.0
群馬	26 588	1 437.2	6 075	328.4	4 003	216.4	2 762	149.3	1 925	104.1	1 513	81.8
埼玉	82 211	1 152.1	20 635	289.2	12 523	175.5	8 444	118.3	5 199	72.9	4 640	65.0
千葉	72 153	1 182.8	18 239	299.0	11 391	186.7	7 602	124.6	4 921	80.7	3 749	61.5
東京都	139 186	1 035.4	34 789	258.8	20 703	154.0	16 881	125.6	8 987	66.9	6 020	44.8
神奈川県	98 820	1 099.1	24 848	276.4	14 979	166.6	13 396	149.0	6 263	69.7	3 739	41.6
新潟	32 313	1 512.8	7 867	368.3	4 361	204.2	4 100	191.9	2 755	129.0	1 186	55.5
富山	15 049	1 507.9	3 720	372.7	1 990	199.4	2 021	202.5	1 041	104.3	714	71.5
石川	14 312	1 298.7	3 587	325.5	2 098	190.4	1 654	150.1	1 081	98.1	660	59.9
福井	10 519	1 425.3	2 435	329.9	1 676	227.1	1 251	169.5	706	95.7	550	74.5
山梨	11 089	1 414.4	2 508	319.9	1 569	200.1	1 381	176.1	798	101.8	493	62.9
長野	28 500	1 436.5	6 335	319.3	4 241	213.8	3 883	195.7	2 364	119.2	1 087	54.8
岐阜	26 173	1 386.3	6 233	330.1	3 731	197.6	3 401	180.1	1 671	88.5	1 167	61.8
静岡	47 334	1 358.6	11 036	316.8	6 645	190.7	7 454	213.9	3 890	111.7	1 967	56.5
愛知	81 175	1 123.1	20 533	284.1	9 574	132.5	10 679	147.7	5 012	69.3	3 245	44.9
三重	23 339	1 381.8	5 483	324.6	3 585	212.3	3 645	215.8	1 542	91.3	1 034	61.2
滋賀	15 043	1 095.6	3 726	271.4	2 381	173.4	1 646	119.9	911	66.4	540	39.3
京都	31 489	1 267.2	7 989	321.5	5 185	208.7	3 513	141.4	2 053	82.6	1 166	46.9
大阪	106 274	1 246.8	26 900	315.6	17 391	204.0	9 156	107.4	5 963	70.0	5 912	69.4
兵庫	66 539	1 258.5	16 783	317.4	10 008	189.3	7 297	138.0	4 204	79.5	2 792	52.8
奈良	17 163	1 329.4	4 231	327.7	2 871	222.4	2 041	158.1	983	76.1	861	66.7
和歌山	14 309	1 597.0	3 342	373.0	2 277	254.1	1 968	219.6	859	95.9	759	84.7
鳥取	8 031	1 490.0	1 959	363.5	1 088	201.9	1 100	204.1	573	106.3	301	55.8
島根	10 434	1 610.2	2 526	389.8	1 446	223.1	1 349	208.2	745	115.0	384	59.3
岡山	24 900	1 359.2	5 715	312.0	3 869	211.2	2 714	148.1	1 632	89.1	1 307	71.3
広島	34 939	1 290.2	8 345	308.2	5 725	211.4	3 862	142.6	2 351	86.8	1 628	60.1
山口	20 687	1 595.0	4 956	382.1	3 533	272.4	2 015	155.4	1 485	114.5	1 398	107.8
徳島	10 968	1 571.3	2 403	344.3	1 637	234.5	1 172	167.9	706	101.1	693	99.3
香川	13 552	1 473.0	3 007	326.8	2 204	239.6	1 782	193.7	859	93.4	487	52.9
愛媛	19 989	1 544.7	4 550	351.6	3 443	266.1	2 573	198.8	1 400	108.2	992	76.7
高知	11 472	1 709.7	2 606	388.4	1 742	259.6	1 166	173.8	834	124.3	706	105.2
福岡	61 302	1 218.7	16 149	321.1	7 269	144.5	5 086	101.1	3 748	74.5	3 150	62.6
佐賀	11 205	1 413.0	2 765	348.7	1 567	197.6	1 149	144.9	704	88.8	695	87.6
長崎	19 308	1 517.9	4 795	377.0	2 959	232.6	1 861	146.3	1 213	95.4	1 096	86.2
熊本	24 426	1 437.7	5 552	326.8	3 754	221.0	2 675	157.4	1 533	90.2	1 107	65.2
大分	16 265	1 489.5	3 681	337.1	2 341	214.4	1 641	150.3	1 178	107.9	830	76.0
宮崎	16 111	1 543.2	3 666	351.1	2 686	257.3	1 490	142.7	1 197	114.7	1 004	96.2
鹿児島	23 923	1 543.4	5 318	343.1	3 509	226.4	2 735	176.5	1 857	119.8	1 456	93.9
沖縄	15 053	1 041.0	3 462	239.4	1 992	137.8	1 723	119.2	1 020	70.5	539	37.3
外国	123	・	24	・	13	・	1	・	7	・	3	・
(再掲)												
東京都区部	92 722	953.9	23 260	239.3	13 822	142.2	11 255	115.8	5 825	59.9	3 962	40.8
札幌市	23 562	1 194.2	6 575	333.2	2 967	150.4	1 898	96.2	1 564	79.3	1 031	52.3
仙台市	10 830	985.4	2 938	267.3	1 433	130.4	1 359	123.7	877	79.8	328	29.8
さいたま市	13 235	988.4	3 193	238.5	1 843	137.6	1 801	134.5	799	59.7	699	52.2
千葉市	10 818	1 105.0	2 802	286.2	1 585	161.9	1 034	105.6	741	75.7	597	61.0
横浜市	39 388	1 044.2	9 870	261.7	6 122	162.3	5 765	152.8	2 401	63.7	1 331	35.3
川崎市	13 586	881.6	3 480	225.8	2 008	130.3	1 762	114.3	821	53.3	579	37.6
相模原市	8 008	1 101.5	1 978	272.1	1 322	181.8	986	135.6	521	71.7	359	49.4
新潟市	10 071	1 292.8	2 537	325.7	1 284	164.8	1 086	139.4	863	110.8	395	50.7
静岡市	9 276	1 358.1	2 165	317.0	1 417	207.5	1 620	237.2	654	95.8	296	43.3
浜松市	9 386	1 197.2	2 145	273.6	1 217	155.2	1 626	207.4	846	107.9	364	46.4
名古屋市	26 121	1 123.0	6 557	281.9	3 225	138.7	3 440	147.9	1 454	62.5	991	42.6
京都市	17 137	1 182.7	4 414	304.6	2 824	194.9	1 853	127.9	1 118	77.2	567	39.1
大阪市	34 239	1 241.9	8 300	301.1	4 956	179.8	2 734	99.2	1 974	71.6	2 004	72.7
堺市	10 243	1 253.7	2 668	326.6	1 534	187.8	874	107.0	661	80.9	564	69.0
神戸市	17 978	1 190.6	4 601	304.7	2 574	170.5	1 830	121.2	1 059	70.1	694	46.0
岡山市	8 047	1 119.2	1 950	271.2	1 081	150.3	861	119.7	518	72.0	348	48.4
広島市	12 158	1 020.8	3 015	253.1	2 037	171.0	1 238	103.9	824	69.2	544	45.7
北九州市	12 865	1 392.3	3 280	355.0	1 451	157.0	1 038	112.3	800	86.6	657	71.1
福岡市	14 469	887.1	4 040	247.7	1 673	102.6	1 251	76.7	881	54.0	569	34.9
熊本市	8 238	1 116.3	2 042	276.7	1 180	159.9	867	117.5	478	64.8	329	44.6

注：1) 死因順位に用いる分類項目(死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの)による順位である。

2) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。

3) 都道府県別の表章は死亡者の住所による。

10601 誤嚥性肺炎		20100 不慮の事故		14200 腎不全		06400 アルツハイマー病		05100 血管性及び詳細不明の認知症		都道府県 ³⁾
死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	
56 068	45.9	43 357	35.5	30 740	25.2	24 860	20.4	24 360	20.0	全 国 ⁴⁾
1 890	37.1	1 916	37.6	1 917	37.6	1 314	25.8	1 294	25.4	北 海 道
444	37.1	607	50.7	510	42.6	484	40.4	442	36.9	青 森
649	55.3	608	51.8	365	31.1	415	35.4	274	23.4	岩 手
785	34.8	761	33.7	515	22.8	616	27.3	493	21.9	宮 城
594	64.1	484	52.3	339	36.6	434	46.9	359	38.8	秋 田
481	46.6	484	46.9	363	35.1	457	44.2	370	35.8	山 形
738	41.6	876	49.3	517	29.1	563	31.7	551	31.0	福 島
1 053	38.1	1 048	37.9	675	24.4	360	13.0	495	17.9	茨 城
618	33.1	624	33.5	468	25.1	411	22.0	470	25.2	栃 木
949	51.3	736	39.8	529	28.6	507	27.4	492	26.6	群 馬
2 374	33.3	1 875	26.3	1 498	21.0	1 190	16.7	1 175	16.5	埼 玉
2 426	39.8	1 662	27.2	1 170	19.2	788	12.9	983	16.1	千 葉
4 524	33.7	3 586	26.7	2 359	17.5	1 840	13.7	2 074	15.4	東 京
3 668	40.8	3 084	34.3	1 555	17.3	1 351	15.0	1 441	16.0	神 奈 川
982	46.0	900	42.1	560	26.2	1 172	54.9	826	38.7	新 潟
533	53.4	563	56.4	226	22.6	298	29.9	285	28.6	富 山
600	54.4	389	35.3	227	20.6	268	24.3	262	23.8	石 川
475	64.4	341	46.2	209	28.3	190	25.7	208	28.2	福 井
331	42.2	366	46.7	265	33.8	217	27.7	175	22.3	山 梨
913	46.0	1 011	51.0	475	23.9	473	23.8	594	29.9	山 長
1 228	65.0	949	50.3	522	27.6	351	18.6	385	20.4	岐 阜
1 688	48.5	1 263	36.3	984	28.2	511	14.7	751	21.6	静 岡
3 671	50.8	2 141	29.6	1 462	20.2	863	11.9	910	12.6	愛 知
812	48.1	634	37.5	469	27.8	256	15.2	396	23.4	三 重
604	44.0	475	34.6	327	23.8	316	23.0	261	19.0	滋 賀
1 241	49.9	601	24.2	639	25.7	533	21.4	518	20.8	京 都
4 733	55.5	2 731	32.0	2 334	27.4	1 047	12.3	1 354	15.9	大 阪
2 446	46.3	1 911	36.1	1 347	25.5	946	17.9	1 129	21.4	兵 庫
732	56.7	417	32.3	294	22.8	187	14.5	221	17.1	奈 良
516	57.6	435	48.5	339	37.8	143	16.0	130	14.5	和 歌 山
214	39.7	248	46.0	150	27.8	230	42.7	115	21.3	鳥 取
399	61.6	298	46.0	216	33.3	266	41.0	243	37.5	島 根
1 063	58.0	702	38.3	498	27.2	462	25.2	317	17.3	岡 山
1 231	45.5	1 008	37.2	688	25.4	617	22.8	653	24.1	広 島
680	52.4	476	36.7	494	38.1	389	30.0	253	19.5	山 口
499	71.5	355	50.9	252	36.1	128	18.3	162	23.2	徳 島
812	88.3	378	41.1	249	27.1	231	25.1	157	17.1	香 川
742	57.3	699	54.0	418	32.3	305	23.6	223	17.2	愛 媛
322	48.0	333	49.6	311	46.3	178	26.5	117	17.4	高 知
2 544	50.6	1 784	35.5	1 233	24.5	1 204	23.9	1 024	20.4	福 岡
428	54.0	278	35.1	220	27.7	219	27.6	154	19.4	佐 賀
787	61.9	555	43.6	388	30.5	288	22.6	279	21.9	長 崎
1 172	69.0	679	40.0	561	33.0	519	30.5	371	21.8	熊 本
603	55.2	532	48.7	388	35.5	377	34.5	369	33.8	大 分
508	48.7	485	46.5	353	33.8	326	31.2	238	22.8	宮 崎
893	57.6	683	44.1	561	36.2	424	27.4	161	10.4	鹿 児 島
460	31.8	311	21.5	291	20.1	195	13.5	194	13.4	沖 縄
2	.	5	.	1	.	1	.	1	.	外 国
2 988	30.7	2 461	25.3	1 533	15.8	1 146	11.8	1 299	13.4	(再 掲)
586	29.7	540	27.4	570	28.9	413	20.9	423	21.4	東 京 都 区 部
292	26.6	267	24.3	183	16.7	230	20.9	202	18.4	札 幌 市
436	32.6	303	22.6	232	17.3	190	14.2	191	14.3	仙 台 市
423	43.2	247	25.2	179	18.3	116	11.8	139	14.2	さい たま 市
1 452	38.5	1 286	34.1	596	15.8	544	14.4	534	14.2	千 葉 市
512	33.2	477	31.0	202	13.1	154	10.0	158	10.3	横 浜 市
320	44.0	197	27.1	123	16.9	111	15.3	112	15.4	川 崎 市
357	45.8	256	32.9	179	23.0	345	44.3	245	31.5	相 模 原 市
391	57.2	212	31.0	197	28.8	73	10.7	94	13.8	新 潟 市
387	49.4	216	27.6	193	24.6	123	15.7	172	21.9	静 岡 市
1 249	53.7	615	26.4	455	19.6	291	12.5	276	21.9	浜 松 市
675	46.6	314	21.7	344	23.7	285	19.7	240	16.6	名 古 屋 市
1 614	58.5	994	36.1	791	28.7	287	10.4	369	13.4	京 都 市
556	68.1	228	27.9	236	28.9	86	10.5	103	12.6	大 阪 市
730	48.3	580	38.4	348	23.0	246	16.3	307	20.3	堺 市
351	48.8	218	30.3	169	23.5	175	24.3	110	15.3	神 戸 市
414	34.8	336	28.2	243	20.4	184	15.4	207	17.4	岡 山 市
556	60.2	385	41.7	277	30.0	269	29.1	231	25.0	広 島 市
631	38.7	413	25.3	279	17.1	269	16.5	253	15.5	北 九 州 市
388	52.6	202	27.4	176	23.8	168	22.8	109	14.8	福 岡 市
										熊 本 市

注：4) 全国には住所地不詳を含む。

5) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」(52頁)参照。

(参考表) 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)⁴⁾，都道府県(特別区－指定都市再掲)別
令和4年(2022)

都道府県 ³⁾	04100 ¹⁾ 糖尿病		20200 ¹⁾ 自殺		In603 ²⁾ 新型コロナウイルス感染症	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全 国 ³⁾	15 917	13.0	21 238	17.4	47 635	39.0
北 海 道	809	15.9	912	17.9	2 731	53.6
青 森 県	267	22.3	242	20.2	498	41.6
岩 手 県	206	17.6	250	21.3	431	36.7
宮 城 県	246	10.9	394	17.5	651	28.9
秋 田 県	183	19.8	209	22.6	479	51.7
山 形 県	107	10.4	184	17.8	402	38.9
福 島 県	333	18.8	345	19.4	554	31.2
茨 城 県	431	15.6	502	18.1	1 045	37.8
栃 木 県	295	15.8	346	18.6	702	37.6
群 馬 県	292	15.8	346	18.7	756	40.9
埼 玉 県	830	11.6	1 252	17.5	2 912	40.8
千 葉 県	935	15.3	1 018	16.7	2 113	34.6
東 京 都	1 390	10.3	2 185	16.3	4 826	35.9
神 奈 川 県	822	9.1	1 472	16.4	3 250	36.1
新 潟 県	313	14.7	414	19.4	514	24.1
富 山 県	148	14.8	198	19.8	330	33.1
石 川 県	155	14.1	185	16.8	265	24.0
福 井 県	111	15.0	108	14.6	255	34.6
山 梨 県	120	15.3	132	16.8	247	31.5
長 野 県	301	15.2	343	17.3	630	31.8
岐 阜 県	238	12.6	308	16.3	637	33.7
静 岡 県	467	13.4	605	17.4	1 161	33.3
愛 知 県	599	8.3	1 139	15.8	2 664	36.9
三 重 県	230	13.6	280	16.6	527	31.2
滋 賀 県	170	12.4	249	18.1	457	33.3
京 都 府	296	11.9	361	14.5	1 062	42.7
大 阪 府	1 094	12.8	1 626	19.1	4 235	49.7
兵 庫 県	667	12.6	908	17.2	2 440	46.2
奈 良 県	189	14.6	235	18.2	557	43.1
和 歌 山 県	118	13.2	176	19.6	383	42.7
鳥 取 県	89	16.5	80	14.8	138	25.6
島 根 県	86	13.3	105	16.2	181	27.9
岡 山 県	220	12.0	292	15.9	658	35.9
広 島 県	381	14.1	469	17.3	995	36.7
山 口 県	183	14.1	201	15.5	484	37.3
徳 島 県	130	18.6	90	12.9	234	33.5
香 川 県	171	18.6	139	15.1	387	42.1
愛 媛 県	220	17.0	254	19.6	367	28.4
高 知 県	106	15.8	131	19.5	384	57.2
福 岡 県	700	13.9	873	17.4	2 198	43.7
佐 賀 県	96	12.1	130	16.4	335	42.2
長 崎 県	134	10.5	193	15.2	430	33.8
熊 本 県	222	13.1	318	18.7	799	47.0
大 分 県	196	17.9	169	15.5	482	44.1
宮 崎 県	172	16.5	213	20.4	540	51.7
鹿 児 島 県	221	14.3	315	20.3	693	44.7
沖 縄 県	219	15.1	269	18.6	587	40.6
外 国 (再 掲)	1	・	4	・	2	・
東 京 都 区 部	953	9.8	1 472	15.1	3 188	32.8
札 幌 市	250	12.7	341	17.3	966	49.0
仙 台 市	105	9.6	170	15.5	299	27.2
さい たま 市	96	7.2	185	13.8	463	34.6
千 葉 市	120	12.3	164	16.8	320	32.7
横 浜 市	268	7.1	560	14.8	1 359	36.0
川 崎 市	99	6.4	244	15.8	457	29.7
相 模 原 市	69	9.5	142	19.5	251	34.5
新 潟 市	77	9.9	140	18.0	172	22.1
静 岡 市	93	13.6	113	16.5	255	37.3
浜 松 市	87	11.1	121	15.4	192	24.5
名 古 屋 市	209	9.0	361	15.5	877	37.7
京 都 市	153	10.6	206	14.2	615	42.4
大 阪 市	363	13.2	579	21.0	1 685	61.1
堺 市	98	12.0	163	20.0	380	46.5
神 戸 市	172	11.4	243	16.1	733	48.5
岡 山 市	68	9.5	86	12.0	203	28.2
広 島 市	147	12.3	168	14.1	347	29.1
北 九 州 市	170	18.4	177	19.2	514	55.6
福 岡 市	162	9.9	277	17.0	450	27.6
熊 本 市	72	9.8	136	18.4	294	39.8

注：本表は、第10表で表章していない死因のうち、主な死因について掲載している。

1) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。

2) 死因名の上部の数字は感染症分類コードである。

3) 全国には住所地不詳を含む。都道府県別の表章は死亡者の住所による。

4) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」(52頁)参照。

参 考

1 合計特殊出生率について

(1) 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の2つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

A 期間合計特殊出生率

ある期間(1年間)の出生状況に着目したもので、その年における各年齢(15～49歳)の女性の出生率を合計したもの。

女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

B コーホート合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ(コーホート)の女性の各年齢(15～49歳)の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の合計特殊出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が50歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとしてAの期間合計特殊出生率が一般に用いられている。

なお、各年齢別の出生率が世代(コーホート)によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になる。

- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計であるBのコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

(2) 令和4年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみて、5年ごとの出生率を合計し、算出した^{*)}。

例えば1983～1987年生まれ(令和4年時点で35～39歳の世代)の令和4年におけるコーホート合計特殊出生率は1.43であり、令和4年の期間合計特殊出生率(1.26)を上回っている。

*) 各年の各年齢別出生率を合計したより精密なコーホート合計特殊出生率は国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

母の年齢	平成4年 (1992)	9年 (1997)	14年 (2002)	19年 (2007)	24年 (2012)	29年 (2017)	令和4年 (2022)
		1.50	1.39	1.32	1.34	1.41	1.43
15～19歳	0.0187	0.0206	0.0298	0.0246	0.0219	0.0170	0.0085
20～24	0.2240	0.1933	0.1979	0.1831	0.1607	0.1379	0.0921
25～29	0.6585	0.5448	0.4648	0.4341	0.4325	0.4077	0.3483
30～34	0.4704	0.4700	0.4410	0.4614	0.4916	0.5128	0.4706
35～39	0.1174	0.1424	0.1633	0.2025	0.2525	0.2910	0.2722
40～44	0.0125	0.0165	0.0213	0.0305	0.0448	0.0596	0.0629
45～49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0012	0.0016	0.0019

② 各世代(コホート)別にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

母の年齢	昭和48～52年 生まれ (1973-1977)	昭和53～57年 生まれ (1978-1982)	昭和58～62年 生まれ (1983-1987)	昭和63～平成4 年生まれ (1988-1992)	平成5～9年 生まれ (1993-1997)	平成10～14年 生まれ (1998-2002)	平成15～19年 生まれ (2003-2007)
		45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代
15～19歳	0.0187	0.0206	0.0298	0.0246	0.0219	0.0170	0.0085
20～24	0.1933	0.1979	0.1831	0.1607	0.1379	0.0921	
25～29	0.4648	0.4341	0.4325	0.4077	0.3483		
30～34	0.4614	0.4916	0.5128	0.4706			
35～39	0.2525	0.2910	0.2722				
40～44	0.0596	0.0629					
45～49	0.0019						
コホート 合計特殊出生率	1.45	1.50	1.43	1.06	0.51	0.11	0.01

③ コホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

母の年齢	昭和48～52年 生まれ (1973-1977)	昭和53～57年 生まれ (1978-1982)	昭和58～62年 生まれ (1983-1987)	昭和63～平成4 年生まれ (1988-1992)	平成5～9年 生まれ (1993-1997)	平成10～14年 生まれ (1998-2002)	平成15～19年 生まれ (2003-2007)
		45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01
15～24	0.21	0.22	0.21	0.19	0.16	0.11	
15～29	0.68	0.65	0.65	0.59	0.51		
15～34	1.14	1.14	1.16	1.06			
15～39	1.39	1.44	1.43				
15～44	1.45	1.50					
15～49	1.45						

2 人口動態総覧（率）の国際比較

国名	出生率 (人口千対)		死亡率		乳児死亡率 (出生千対)		婚姻率 (人口千対)		離婚率		合計特殊 出生率	
日本	2022)	*6.3	'22)	*12.9	'22)	*1.8	'22)	*4.1	'22)	*1.47	'22)	*1.26
韓国	'21)	5.1	'21)	6.2	'21)	2.4	'22)	3.7	'22)	1.8	'21)	0.81
シンガポール	'22)	8.0	'22)	6.3	'22)	1.8	'21)	6.5	'21)	1.9	'22)	1.05
アメリカ	'21)	11.0	'21)	10.4	'21)	5.5	'21)	6.0	'21)	2.5	'21)	1.66
フランス	'20)	10.7	'20)	10.0	'20)	3.4	'20)	2.3	'16)	1.93	'21)	*1.84
ドイツ	'21)	9.6	'21)	12.3	'21)	3.0	'19)	5.0	'20)	1.73	'21)	1.58
イタリア	'21)	6.7	'21)	12.0	'20)	2.4	'20)	1.6	'20)	1.12	'21)	1.25
スウェーデン	'21)	11.0	'21)	8.9	'21)	1.8	'21)	3.7	'21)	2.28	'21)	1.67
イギリス	'20)	10.2	'20)	10.3	'20)	3.8	'18)	3.4	'19)	1.61	'18)	1.68

注：*印は暫定値である。

資料：(1) 韓国は、大韓民国統計庁 (Statistics Korea) 資料

(2) シンガポールは、シンガポール統計局 (Department of Statistics Singapore) 資料

(3) アメリカは、アメリカ全国保健統計センター (National Center for Health Statistics) 資料

(4) 欧州各国は、国連統計部 (UNSD), Demographic Yearbook 2021

ただし、合計特殊出生率のみ欧州連合統計局 (Eurostat) 資料

3 諸率の算出に用いた人口

① 年齢5歳階級・男女別（日本人人口）

年齢階級	令和4年(2022)			令和3年(2021) 総数
	総数	男	女	
総数	122 030 523	59 313 678	62 716 845	122 780 487
0～4歳	4 163 262	2 130 887	2 032 375	4 306 705
5～9	4 865 411	2 492 060	2 373 351	4 958 811
10～14	5 238 905	2 684 286	2 554 619	5 293 924
15～19	5 418 488	2 781 421	2 637 067	5 507 326
20～24	5 837 233	2 987 209	2 850 024	5 889 685
25～29	5 937 571	3 027 798	2 909 773	5 950 058
30～34	6 073 564	3 097 922	2 975 642	6 204 880
35～39	6 934 949	3 529 471	3 405 478	7 084 813
40～44	7 712 346	3 922 780	3 789 566	7 953 106
45～49	9 275 917	4 712 106	4 563 811	9 545 851
50～54	9 257 018	4 685 081	4 571 937	9 078 679
55～59	7 935 088	3 980 251	3 954 837	7 688 412
60～64	7 347 433	3 643 562	3 703 871	7 298 775
65～69	7 463 197	3 633 808	3 829 389	7 799 913
70～74	9 283 953	4 380 766	4 903 187	9 620 147
75～79	6 993 898	3 135 568	3 858 330	6 678 728
80～84	5 718 890	2 383 231	3 335 659	5 540 046
85～89	3 942 151	1 425 087	2 517 064	3 859 852
90～94	1 984 000	559 000	1 425 000	1 900 000
95～99	560 000	111 000	449 000	536 000
100歳以上	87 000	10 000	77 000	85 000

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

② 都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
全国	122 030 523	59 313 678	62 716 845
北海道	5 098 000	2 407 000	2 692 000
青森	1 198 000	565 000	633 000
岩手	1 173 000	566 000	606 000
宮城	2 256 000	1 100 000	1 156 000
秋田	926 000	438 000	488 000
山形	1 033 000	502 000	532 000
福島	1 776 000	878 000	898 000
茨城	2 767 000	1 380 000	1 387 000
栃木	1 865 000	930 000	934 000
群馬	1 850 000	914 000	936 000
埼玉	7 136 000	3 542 000	3 594 000
千葉	6 100 000	3 024 000	3 076 000
東京	13 443 000	6 595 000	6 848 000
神奈川	8 991 000	4 459 000	4 531 000
新潟	2 136 000	1 039 000	1 097 000
富山	998 000	485 000	513 000
石川	1 102 000	534 000	568 000
福井	738 000	361 000	377 000
山梨	784 000	385 000	398 000
長野	1 984 000	971 000	1 012 000
岐阜	1 888 000	916 000	972 000
静岡	3 484 000	1 718 000	1 766 000
愛知	7 228 000	3 601 000	3 627 000
三重	1 689 000	824 000	865 000
滋賀	1 373 000	676 000	697 000
京都	2 485 000	1 185 000	1 300 000
大阪	8 524 000	4 074 000	4 450 000
兵庫	5 287 000	2 510 000	2 777 000
奈良	1 291 000	607 000	684 000
和歌山	896 000	423 000	473 000
鳥取	539 000	258 000	281 000
島根	648 000	314 000	334 000
岡山	1 832 000	881 000	951 000
広島	2 708 000	1 312 000	1 396 000
山口	1 297 000	616 000	681 000
徳島	698 000	334 000	364 000
香川	920 000	444 000	476 000
愛媛	1 294 000	614 000	680 000
高知	671 000	317 000	354 000
福岡	5 030 000	2 378 000	2 653 000
佐賀	793 000	377 000	417 000
長崎	1 272 000	599 000	674 000
熊本	1 699 000	806 000	894 000
大分	1 092 000	519 000	573 000
宮崎	1 044 000	494 000	551 000
鹿児島	1 550 000	733 000	817 000
沖縄	1 446 000	710 000	736 000

資料：「人口推計（令和4年10月1日現在）」（総務省統計局）

③ 特別区—指定都市・男女別人口（総人口）

特別区—指定都市	総数	男	女
東京都区部	9 720 000	4 765 000	4 956 000
札幌市	1 973 000	919 000	1 054 000
仙台市	1 099 000	532 000	567 000
さいたま市	1 339 000	664 000	675 000
千葉市	979 000	482 000	497 000
横浜市	3 772 000	1 861 000	1 911 000
川崎市	1 541 000	775 000	765 000
相模原市	727 000	362 000	365 000
新潟市	779 000	375 000	404 000
静岡市	683 000	332 000	351 000
浜松市	784 000	389 000	394 000
名古屋市	2 326 000	1 142 000	1 184 000
京都市	1 449 000	685 000	764 000
大阪市	2 757 000	1 327 000	1 430 000
堺市	817 000	389 000	428 000
神戸市	1 510 000	709 000	801 000
岡山市	719 000	346 000	373 000
広島市	1 191 000	575 000	617 000
北九州市	924 000	436 000	488 000
福岡市	1 631 000	770 000	862 000
熊本市	738 000	349 000	389 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した令和4年10月1日現在の総人口である。

④ 年齢各歳別人口（日本人女性人口）

年齢	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)	対前年増減
15歳	521 764	518 642	3 122
16	518 008	517 932	76
17	517 426	538 525	△ 21 099
18	538 871	543 207	△ 4 336
19	540 998	562 470	△ 21 472
20	558 066	570 668	△ 12 602
21	565 662	571 935	△ 6 273
22	569 623	574 650	△ 5 027
23	573 968	583 439	△ 9 471
24	582 705	582 918	△ 213
25	581 895	582 057	△ 162
26	580 835	589 584	△ 8 749
27	588 349	587 851	498
28	586 710	573 074	13 636
29	571 984	581 439	△ 9 455
30	580 254	579 255	999
31	578 388	590 193	△ 11 805
32	589 633	603 620	△ 13 987
33	603 247	624 554	△ 21 307
34	624 120	643 844	△ 19 724
35	643 498	655 189	△ 11 691
36	654 936	683 303	△ 28 367
37	682 890	707 797	△ 24 907
38	707 277	717 270	△ 9 993
39	716 877	717 220	△ 343
40	716 827	725 409	△ 8 582
41	725 237	759 318	△ 34 081
42	759 110	777 923	△ 18 813
43	777 666	810 978	△ 33 312
44	810 726	833 128	△ 22 402
45	832 864	873 473	△ 40 609
46	873 112	911 798	△ 38 686
47	911 326	963 898	△ 52 572
48	963 354	983 923	△ 20 569
49	983 155	963 716	19 439
15～49歳計	23 131 361	23 604 200	△ 472 839

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

⑤ 都道府県別・5歳階級別人口（日本人女性人口）

	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
	人	人	人	人	人	人	人
全 国	2 637 067	2 850 024	2 909 773	2 975 642	3 405 478	3 789 566	4 563 811
北海道	103 000	104 000	106 000	116 000	137 000	157 000	190 000
青森	24 000	20 000	21 000	24 000	31 000	35 000	42 000
岩手	24 000	20 000	21 000	24 000	29 000	34 000	40 000
宮城	49 000	57 000	53 000	57 000	67 000	74 000	83 000
秋田	17 000	13 000	14 000	17 000	22 000	26 000	30 000
山形	22 000	18 000	18 000	22 000	26 000	30 000	34 000
福島	38 000	31 000	34 000	39 000	46 000	51 000	59 000
茨城	61 000	58 000	56 000	61 000	73 000	83 000	99 000
栃木	42 000	38 000	37 000	42 000	51 000	57 000	68 000
群馬	42 000	39 000	37 000	39 000	47 000	54 000	68 000
埼玉	155 000	178 000	181 000	178 000	198 000	222 000	273 000
千葉	131 000	150 000	151 000	151 000	170 000	190 000	230 000
東京	252 000	388 000	458 000	422 000	446 000	472 000	539 000
神奈川	191 000	238 000	239 000	228 000	253 000	286 000	351 000
新潟	45 000	40 000	40 000	46 000	55 000	63 000	75 000
富山	21 000	18 000	19 000	20 000	24 000	28 000	37 000
石川	25 000	26 000	24 000	25 000	28 000	33 000	42 000
福井	17 000	13 000	15 000	16 000	19 000	21 000	26 000
山梨	18 000	17 000	15 000	17 000	19 000	22 000	27 000
長野	44 000	35 000	38 000	42 000	49 000	57 000	71 000
岐阜	44 000	41 000	37 000	40 000	47 000	54 000	69 000
静岡	77 000	65 000	69 000	77 000	91 000	103 000	126 000
愛知	165 000	182 000	185 000	183 000	204 000	222 000	274 000
三重	38 000	35 000	34 000	37 000	43 000	49 000	62 000
滋賀	33 000	34 000	31 000	33 000	39 000	44 000	52 000
京都	55 000	71 000	63 000	59 000	67 000	76 000	95 000
大阪	185 000	231 000	235 000	226 000	242 000	266 000	336 000
兵庫	119 000	125 000	118 000	124 000	145 000	164 000	206 000
奈良	30 000	31 000	26 000	28 000	34 000	38 000	48 000
和歌山	19 000	16 000	17 000	19 000	23 000	25 000	32 000
鳥取	12 000	10 000	10 000	12 000	14 000	16 000	18 000
島根	14 000	11 000	12 000	13 000	16 000	18 000	21 000
岡山	41 000	45 000	42 000	43 000	50 000	54 000	67 000
広島	61 000	59 000	59 000	63 000	73 000	82 000	102 000
山口	28 000	24 000	24 000	26 000	32 000	36 000	46 000
徳島	14 000	14 000	13 000	14 000	18 000	20 000	24 000
香川	21 000	17 000	18 000	20 000	24 000	28 000	35 000
愛媛	28 000	23 000	24 000	27 000	34 000	38 000	47 000
高知	14 000	12 000	12 000	13 000	17 000	19 000	24 000
福岡	113 000	131 000	128 000	130 000	151 000	167 000	188 000
佐賀	19 000	16 000	16 000	18 000	22 000	24 000	27 000
長崎	28 000	22 000	23 000	27 000	33 000	37 000	43 000
熊本	38 000	34 000	34 000	39 000	47 000	52 000	57 000
大分	23 000	20 000	20 000	23 000	28 000	32 000	38 000
宮崎	23 000	18 000	19 000	22 000	28 000	32 000	36 000
鹿児島	34 000	28 000	29 000	35 000	43 000	47 000	51 000
沖縄	38 000	34 000	36 000	40 000	46 000	48 000	53 000

資料：「人口推計（令和4年10月1日現在）」（総務省統計局）

（付表）年齢調整死亡率の算出に用いた人口
基準人口（平成27年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
	人		人
0 歳	978 000	50 ～ 54歳	8 451 000
1 ～ 4	4 048 000	55 ～ 59	8 793 000
5 ～ 9	5 369 000	60 ～ 64	9 135 000
10 ～ 14	5 711 000	65 ～ 69	9 246 000
15 ～ 19	6 053 000	70 ～ 74	7 892 000
20 ～ 24	6 396 000	75 ～ 79	6 306 000
25 ～ 29	6 738 000	80 ～ 84	4 720 000
30 ～ 34	7 081 000	85 ～ 89	3 134 000
35 ～ 39	7 423 000	90 ～ 94	1 548 000
40 ～ 44	7 766 000	95歳以上	423 000
45 ～ 49	8 108 000		
		総 数	125 319 000

注：年齢調整死亡率の算出では、基準人口（平成27年モデル人口）の「0歳」、「1～4歳」を分離せずに「0～4歳」として使用している。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。